

令和6年度主要な施策の成果に関する説明書「インデックス」

ページ	説明ページ	事業CD	款	目	事業名	担当課 (令和7年度 担当課)
82	1	110301	総務費	一般管理費	行政推進事業	秘書広報課
84	2	112701	総務費	一般管理費	ふるさと応援事業	魅力発信課
86	3	070701	総務費	広報費	沖島光通信ケーブル維持管理事業	情報政策課
86	4	112901	総務費	広報費	広聴広報活動事業	秘書広報課
88	5	111901	総務費	文書管理費	歴史資料保存活用事業	文化振興課
92	6	090401	総務費	財産管理費	旧マルチメディアセンター施設維持管理事業	情報政策課
92	7	090801	総務費	財産管理費	八幡山施設維持管理事業	観光政策課
92	8	112201	総務費	企画費	行政改革推進事業	行政改革課
92	9	113101	総務費	企画費	企画事務事業	企画課
92	10	113201	総務費	企画費	政策推進事業	企画課
92	11	113205	総務費	企画費	結婚新生活支援事業	企画課
92	12	113207	総務費	企画費	オーガニックヴィレッジ推進事業	企画課
94	13	113501	総務費	企画費	まち・ひと・しごと創生事業	企画課
94	14	113601	総務費	企画費	シティプロモーション事業	魅力発信課
94	15	114101	総務費	企画費	市制施行15周年記念事業	秘書広報課
94	16	114201	総務費	企画費	窓口サービス事務事業	行政改革課
94	17	114202	総務費	企画費	書かない窓口事業	行政改革課
94	18	114301	総務費	企画費	友好都市交流補助事業	秘書広報課
94	19	114601	総務費	企画費	オープンガバナンス推進事業	企画課
94	20	115701	総務費	企画費	脱炭素推進事業	企画課
96	21	070601	総務費	情報管理費	電算システム維持管理事業	情報政策課
96	22	112401	総務費	情報管理費	デジタル行政推進事業	情報政策課
96	23	115201	総務費	情報管理費	情報管理事業	情報政策課
96	24	115601	総務費	情報管理費	基幹系おうみ自治体クラウド管理事業	情報政策課
96	25	702501	総務費	情報管理費	電算システム整備事業	情報政策課
98	26	020107	総務費	自治振興費	コミュニティセンター長等報酬	まちづくり協働課
98	27	070801	総務費	自治振興費	コミュニティセンター維持管理事業	まちづくり協働課
98	28	113301	総務費	自治振興費	沖島離島振興事業	企画課
98	29	116001	総務費	自治振興費	コミュニティセンター運営事業	まちづくり協働課
98	30	116101	総務費	自治振興費	自治振興推進事業	まちづくり協働課
98	31	116201	総務費	自治振興費	地域まちづくり支援事業	まちづくり協働課
98	32	116202	総務費	自治振興費	がんばる自治コミュニティ事業	まちづくり協働課
98	33	116203	総務費	自治振興費	コミュニティ助成事業	まちづくり協働課
98	34	116204	総務費	自治振興費	自治ハウス整備事業	まちづくり協働課
100	35	116601	総務費	自治振興費	NPO活動促進事業	まちづくり協働課
100	36	700111	総務費	自治振興費	沖島コミュニティセンター整備事業	まちづくり協働課
104	37	117901	総務費	国際交流費	国際交流・多文化共生推進事業	まちづくり協働課
104	38	960107	総務費	基金費	ふるさと応援基金積立金	魅力発信課
104	39	960108	総務費	基金費	ふるさと創生基金積立金	企画課
104	40	118301	総務費	諸費	家計応援商品券配布事業	市民生活・産業支援室
112	41	183101	総務費	統計調査総務費	統計調査推進事業	企画課
112	42	184110	総務費	統計調査事業費	全国家計構造調査事業	企画課
112	43	184111	総務費	統計調査事業費	農林業センサス事業	企画課
112	44	184112	総務費	統計調査事業費	国勢調査事業	企画課
112	45	184114	総務費	統計調査事業費	経済センサス事業	企画課
170	46	075201	商工費	観光費	観光施設等施設維持管理事業	観光政策課
172	47	415101	商工費	観光費	観光振興事業	観光政策課
172	48	415201	商工費	観光費	広域観光および友好都市交流事業	観光政策課
172	49	415301	商工費	観光費	観光ブランディング推進事業	観光政策課

令和6年度主要な施策の成果に関する説明書「インデックス」

ページ	説明ページ	事業CD	款	目	事業名	担当課 (令和7年度 担当課)
172	50	416101	商工費	観光費	ライティングプロジェクト推進事業	観光政策課
204	51	601101	教育費	社会教育総務費	ふるさと文化振興事業	文化振興課
206	52	601301	教育費	社会教育総務費	アートで広げる子どもの未来プロジェクト事業	文化振興課
206	53	082501	教育費	文化財保護費	市史・埋文施設維持管理事業	文化振興課
206	54	082502	教育費	文化財保護費	匠の里施設維持管理事業	文化振興課
206	55	602101	教育費	文化財保護費	重文景観保存活用事業	文化振興課
206	56	602201	教育費	文化財保護費	選択無形文化財保存事業	文化振興課
206	57	602301	教育費	文化財保護費	文化財保護事務事業	文化振興課
206	58	602401	教育費	文化財保護費	町なみ保存推進事業	文化振興課
208	59	602501	教育費	文化財保護費	文化財保存活用事業	文化振興課
208	60	602502	教育費	文化財保護費	八幡山総合調査事業	文化振興課
208	61	783101	教育費	文化財保護費	指定文化財保存事業	文化振興課
208	62	783201	教育費	文化財保護費	伝統的建造物群保存事業	文化振興課
208	63	960122	教育費	文化財保護費	歴史まちづくり基金積立金	文化振興課
208	64	603101	教育費	文化財調査費	埋蔵文化財調査事務事業	文化振興課
208	65	603201	教育費	文化財調査費	埋蔵文化財発掘調査事業	文化振興課
208	66	603202	教育費	文化財調査費	安土コミュニティエリア整備事業発掘調査事業	文化振興課
208	67	603501	教育費	埋蔵文化財発掘調査受託事業費	埋蔵文化財発掘調査受託事業	文化振興課
214	68	606151	教育費	文化振興費	安土文芸の郷公園管理振興事業	文化振興課
214	69	784202	教育費	文化振興費	文芸セミナーヨ等長寿命化整備事業	文化振興課
214	70	950209	教育費	文化振興費	文化会館事業特別会計繰出金	文化振興課
214	71	082801	教育費	文化施設費	旧伊庭家住宅施設維持管理事業	文化振興課
214	72	606301	教育費	文化施設費	安土城跡ガイダンス施設運営管理事業	文化振興課
214	73	606501	教育費	文化施設費	資料館及びかわらミュージアム運営管理事業	文化振興課
216	74	784101	教育費	文化施設費	文化会館整備事業	文化振興課
216	75	784301	教育費	文化施設費	旧西川家住宅整備事業	文化振興課

事業CD		110301	事業名	行政推進事業	所管課		秘書広報課		
会計		一般会計			決算書頁		82	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 市長が効率的に業務を遂行できるよう日程管理を行い、必要に応じ関係者との調整や事前情報を収集し、市長が政策的判断を伴う重要事項に専念できる環境を整えることにより、市政の円滑な推進を図ることができました。 また、全国や近畿など広域で招集される全国市長会、近畿市長会など市長出席による情報収集や意見交換を積極的に実施することができました。国等への要望活動についても面談を行い、市の課題解決や予算確保を進めるとともに、施策の動向についての意見交換を行うことができました。農産物の輸出や観光などのインバウンド需要の取り込みを図る目的により、市長自ら上海及び台湾でのプロモーションを行い、現地行政団体との意見交換等を行いました。						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		15,263							
決算額(千円)		14,046							
(前年決算		11,349							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
市長の公務日程の調整をはじめ、関係諸団体・関係者との連携を図り、市政運営を円滑に進めました。市政に係る重要な事項に関し、国・県・関係機関等から情報収集を行い、庁内関係部課との協議、調整を進めました。									
1									
事業CD		112701	事業名	ふるさと応援事業	所管課		魅力発信課		
会計		一般会計			決算書頁		84	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 寄附の促進を図る様々な取組やふるさと納税制度の認知度の向上により、令和6年度の寄附金額は過去最高を達成し、60億円を超えました。本事業は、自主財源の充実に加え、謝礼品の提供を担う市内事業者の受注拡大など、地場産業の振興にも大きく寄与しました。 【令和6年度の寄附金使途指定割合】 1.自然環境及び地域の歴史的遺産の保全・・・19.1% 2.医療及び福祉の充実・・・・・・・・・・10.5% 3.教育及び文化の振興・・・・・・・・・・19.1% 4.産業の振興・・・・・・・・・・4.7% 5.安全及び安心の都市づくり・・・・・・3.9% 6.市長が特に必要と認める事業・・・・・・42.7%						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		9,395,762							
決算額(千円)		8,979,601							
(前年決算		8,484,942							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
ふるさと納税制度を活用し、自主財源の充実及び地場産業の振興を図るため、謝礼品の開発や情報発信、提供事業者との連携等を通じて寄附の促進を図りました。									
2									
事業CD		110301	事業名	行政推進事業	所管課		秘書広報課		
会計		一般会計			決算書頁		82	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 市長が効率的に業務を遂行できるよう日程管理を行い、必要に応じ関係者との調整や事前情報を収集し、市長が政策的判断を伴う重要事項に専念できる環境を整えることにより、市政の円滑な推進を図ることができました。 また、全国や近畿など広域で招集される全国市長会、近畿市長会など市長出席による情報収集や意見交換を積極的に実施することができました。国等への要望活動についても面談を行い、市の課題解決や予算確保を進めるとともに、施策の動向についての意見交換を行うことができました。農産物の輸出や観光などのインバウンド需要の取り込みを図る目的により、市長自ら上海及び台湾でのプロモーションを行い、現地行政団体との意見交換等を行いました。						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		15,263							
決算額(千円)		14,046							
(前年決算		11,349							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
市長の公務日程の調整をはじめ、関係諸団体・関係者との連携を図り、市政運営を円滑に進めました。市政に係る重要な事項に関し、国・県・関係機関等から情報収集を行い、庁内関係部課との協議、調整を進めました。									
1									
事業CD		112701	事業名	ふるさと応援事業	所管課		魅力発信課		
会計		一般会計			決算書頁		84	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 寄附の促進を図る様々な取組やふるさと納税制度の認知度の向上により、令和6年度の寄附金額は過去最高を達成し、60億円を超えました。本事業は、自主財源の充実に加え、謝礼品の提供を担う市内事業者の受注拡大など、地場産業の振興にも大きく寄与しました。 【令和6年度の寄附金使途指定割合】 1.自然環境及び地域の歴史的遺産の保全・・・19.1% 2.医療及び福祉の充実・・・・・・・・・・10.5% 3.教育及び文化の振興・・・・・・・・・・19.1% 4.産業の振興・・・・・・・・・・4.7% 5.安全及び安心の都市づくり・・・・・・3.9% 6.市長が特に必要と認める事業・・・・・・42.7%						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		9,395,762							
決算額(千円)		8,979,601							
(前年決算		8,484,942							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
ふるさと納税制度を活用し、自主財源の充実及び地場産業の振興を図るため、謝礼品の開発や情報発信、提供事業者との連携等を通じて寄附の促進を図りました。									
2									
事業CD		110301	事業名	行政推進事業	所管課		秘書広報課		
会計		一般会計			決算書頁		82	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 市長が効率的に業務を遂行できるよう日程管理を行い、必要に応じ関係者との調整や事前情報を収集し、市長が政策的判断を伴う重要事項に専念できる環境を整えることにより、市政の円滑な推進を図ることができました。 また、全国や近畿など広域で招集される全国市長会、近畿市長会など市長出席による情報収集や意見交換を積極的に実施することができました。国等への要望活動についても面談を行い、市の課題解決や予算確保を進めるとともに、施策の動向についての意見交換を行うことができました。農産物の輸出や観光などのインバウンド需要の取り込みを図る目的により、市長自ら上海及び台湾でのプロモーションを行い、現地行政団体との意見交換等を行いました。						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		15,263							
決算額(千円)		14,046							
(前年決算		11,349							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
市長の公務日程の調整をはじめ、関係諸団体・関係者との連携を図り、市政運営を円滑に進めました。市政に係る重要な事項に関し、国・県・関係機関等から情報収集を行い、庁内関係部課との協議、調整を進めました。									
1									
事業CD		112701	事業名	ふるさと応援事業	所管課		魅力発信課		
会計		一般会計			決算書頁		84	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 寄附の促進を図る様々な取組やふるさと納税制度の認知度の向上により、令和6年度の寄附金額は過去最高を達成し、60億円を超えました。本事業は、自主財源の充実に加え、謝礼品の提供を担う市内事業者の受注拡大など、地場産業の振興にも大きく寄与しました。 【令和6年度の寄附金使途指定割合】 1.自然環境及び地域の歴史的遺産の保全・・・19.1% 2.医療及び福祉の充実・・・・・・・・・・10.5% 3.教育及び文化の振興・・・・・・・・・・19.1% 4.産業の振興・・・・・・・・・・4.7% 5.安全及び安心の都市づくり・・・・・・3.9% 6.市長が特に必要と認める事業・・・・・・42.7%						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		9,395,762							
決算額(千円)		8,979,601							
(前年決算		8,484,942							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
ふるさと納税制度を活用し、自主財源の充実及び地場産業の振興を図るため、謝礼品の開発や情報発信、提供事業者との連携等を通じて寄附の促進を図りました。									
2									
事業CD		110301	事業名	行政推進事業	所管課		秘書広報課		
会計		一般会計			決算書頁		82	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 市長が効率的に業務を遂行できるよう日程管理を行い、必要に応じ関係者との調整や事前情報を収集し、市長が政策的判断を伴う重要事項に専念できる環境を整えることにより、市政の円滑な推進を図ることができました。 また、全国や近畿など広域で招集される全国市長会、近畿市長会など市長出席による情報収集や意見交換を積極的に実施することができました。国等への要望活動についても面談を行い、市の課題解決や予算確保を進めるとともに、施策の動向についての意見交換を行うことができました。農産物の輸出や観光などのインバウンド需要の取り込みを図る目的により、市長自ら上海及び台湾でのプロモーションを行い、現地行政団体との意見交換等を行いました。						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		15,263							
決算額(千円)		14,046							
(前年決算		11,349							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
市長の公務日程の調整をはじめ、関係諸団体・関係者との連携を図り、市政運営を円滑に進めました。市政に係る重要な事項に関し、国・県・関係機関等から情報収集を行い、庁内関係部課との協議、調整を進めました。									
1									
事業CD		112701	事業名	ふるさと応援事業	所管課		魅力発信課		
会計		一般会計			決算書頁		84	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 寄附の促進を図る様々な取組やふるさと納税制度の認知度の向上により、令和6年度の寄附金額は過去最高を達成し、60億円を超えました。本事業は、自主財源の充実に加え、謝礼品の提供を担う市内事業者の受注拡大など、地場産業の振興にも大きく寄与しました。 【令和6年度の寄附金使途指定割合】 1.自然環境及び地域の歴史的遺産の保全・・・19.1% 2.医療及び福祉の充実・・・・・・・・・・10.5% 3.教育及び文化の振興・・・・・・・・・・19.1% 4.産業の振興・・・・・・・・・・4.7% 5.安全及び安心の都市づくり・・・・・・3.9% 6.市長が特に必要と認める事業・・・・・・42.7%						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		9,395,762							
決算額(千円)		8,979,601							
(前年決算		8,484,942							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
ふるさと納税制度を活用し、自主財源の充実及び地場産業の振興を図るため、謝礼品の開発や情報発信、提供事業者との連携等を通じて寄附の促進を図りました。									
2									
事業CD		110301	事業名	行政推進事業	所管課		秘書広報課		
会計		一般会計			決算書頁		82	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 市長が効率的に業務を遂行できるよう日程管理を行い、必要に応じ関係者との調整や事前情報を収集し、市長が政策的判断を伴う重要事項に専念できる環境を整えることにより、市政の円滑な推進を図ることができました。 また、全国や近畿など広域で招集される全国市長会、近畿市長会など市長出席による情報収集や意見交換を積極的に実施することができました。国等への要望活動についても面談を行い、市の課題解決や予算確保を進めるとともに、施策の動向についての意見交換を行うことができました。農産物の輸出や観光などのインバウンド需要の取り込みを図る目的により、市長自ら上海及び台湾でのプロモーションを行い、現地行政団体との意見交換等を行いました。						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		15,263							
決算額(千円)		14,046							
(前年決算		11,349							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
市長の公務日程の調整をはじめ、関係諸団体・関係者との連携を図り、市政運営を円滑に進めました。市政に係る重要な事項に関し、国・県・関係機関等から情報収集を行い、庁内関係部課との協議、調整を進めました。									
1									
事業CD		112701	事業名	ふるさと応援事業	所管課		魅力発信課		
会計		一般会計			決算書頁		84	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 寄附の促進を図る様々な取組やふるさと納税制度の認知度の向上により、令和6年度の寄附金額は過去最高を達成し、60億円を超えました。本事業は、自主財源の充実に加え、謝礼品の提供を担う市内事業者の受注拡大など、地場産業の振興にも大きく寄与しました。 【令和6年度の寄附金使途指定割合】 1.自然環境及び地域の歴史的遺産の保全・・・19.1% 2.医療及び福祉の充実・・・・・・・・・・10.5% 3.教育及び文化の振興・・・・・・・・・・19.1% 4.産業の振興・・・・・・・・・・4.7% 5.安全及び安心の都市づくり・・・・・・3.9% 6.市長が特に必要と認める事業・・・・・・42.7%						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		9,395,762							
決算額(千円)		8,979,601							
(前年決算		8,484,942							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
ふるさと納税制度を活用し、自主財源の充実及び地場産業の振興を図るため、謝礼品の開発や情報発信、提供事業者との連携等を通じて寄附の促進を図りました。									
2									
事業CD		110301	事業名	行政推進事業	所管課		秘書広報課		
会計		一般会計			決算書頁		82	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 市長が効率的に業務を遂行できるよう日程管理を行い、必要に応じ関係者との調整や事前情報を収集し、市長が政策的判断を伴う重要事項に専念できる環境を整えることにより、市政の円滑な推進を図ることができました。 また、全国や近畿など広域で招集される全国市長会、近畿市長会など市長出席による情報収集や意見交換を積極的に実施することができました。国等への要望活動についても面談を行い、市の課題解決や予算確保を進めるとともに、施策の動向についての意見交換を行うことができました。農産物の輸出や観光などのインバウンド需要の取り込みを図る目的により、市長自ら上海及び台湾でのプロモーションを行い、現地行政団体との意見交換等を行いました。						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		15,263							
決算額(千円)		14,046							
(前年決算		11,349							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
市長の公務日程の調整をはじめ、関係諸団体・関係者との連携を図り、市政運営を円滑に進めました。市政に係る重要な事項に関し、国・県・関係機関等から情報収集を行い、庁内関係部課との協議、調整を進めました。									
1									
事業CD		112701	事業名	ふるさと応援事業	所管課		魅力発信課		
会計		一般会計			決算書頁		84	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 寄附の促進を図る様々な取組やふるさと納税制度の認知度の向上により、令和6年度の寄附金額は過去最高を達成し、60億円を超えました。本事業は、自主財源の充実に加え、謝礼品の提供を担う市内事業者の受注拡大など、地場産業の振興にも大きく寄与しました。 【令和6年度の寄附金使途指定割合】 1.自然環境及び地域の歴史的遺産の保全・・・19.1% 2.医療及び福祉の充実・・・・・・・・・・10.5% 3.教育及び文化の振興・・・・・・・・・・19.1% 4.産業の振興・・・・・・・・・・4.7% 5.安全及び安心の都市づくり・・・・・・3.9% 6.市長が特に必要と認める事業・・・・・・42.7%						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		9,395,762							
決算額(千円)		8,979,601							
(前年決算		8,484,942							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
ふるさと納税制度を活用し、自主財源の充実及び地場産業の振興を図るため、謝礼品の開発や情報発信、提供事業者との連携等を通じて寄附の促進を図りました。									
2									
事業CD		110301	事業名	行政推進事業	所管課		秘書広報課		
会計		一般会計			決算書頁		82	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 市長が効率的に業務を遂行できるよう日程管理を行い、必要に応じ関係者との調整や事前情報を収集し、市長が政策的判断を伴う重要事項に専念できる環境を整えることにより、市政の円滑な推進を図ることができました。 また、全国や近畿など広域で招集される全国市長会、近畿市長会など市長出席による情報収集や意見交換を積極的に実施することができました。国等への要望活動についても面談を行い、市の課題解決や予算確保を進めるとともに、施策の動向についての意見交換を行うことができました。農産物の輸出や観光などのインバウンド需要の取り込みを図る目的により、市長自ら上海及び台湾でのプロモーションを行い、現地行政団体との意見交換等を行いました。						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		15,263							
決算額(千円)		14,046							
(前年決算		11,349							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
市長の公務日程の調整をはじめ、関係諸団体・関係者との連携を図り、市政運営を円滑に進めました。市政に係る重要な事項に関し、国・県・関係機関等から情報収集を行い、庁内関係部課との協議、調整を進めました。									
1									
事業CD		112701	事業名	ふるさと応援事業	所管課		魅力発信課		
会計		一般会計			決算書頁		84	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 寄附の促進を図る様々な取組やふるさと納税制度の認知度の向上により、令和6年度の寄附金額は過去最高を達成し、60億円を超えました。本事業は、自主財源の充実に加え、謝礼品の提供を担う市内事業者の受注拡大など、地場産業の振興にも大きく寄与しました。 【令和6年度の寄附金使途指定割合】 1.自然環境及び地域の歴史的遺産の保全・・・19.1% 2.医療及び福祉の充実・・・・・・・・・・10.5% 3.教育及び文化の振興・・・・・・・・・・19.1% 4.産業の振興・・・・・・・・・・4.7% 5.安全及び安心の都市づくり・・・・・・3.9% 6.市長が特に必要と認める事業・・・・・・42.7%						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		9,395,762							
決算額(千円)		8,979,601							
(前年決算		8,484,942							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
ふるさと納税制度を活用し、自主財源の充実及び地場産業の振興を図るため、謝礼品の開発や情報発信、提供事業者との連携等を通じて寄附の促進を図りました。									
2									
事業CD		110301	事業名	行政推進事業	所管課		秘書広報課		
会計		一般会計			決算書頁		82	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 市長が効率的に業務を遂行できるよう日程管理を行い、必要に応じ関係者との調整や事前情報を収集し、市長が政策的判断を伴う重要事項に専念できる環境を整えることにより、市政の円滑な推進を図ることができました。 また、全国や近畿など広域で招集される全国市長会、近畿市長会など市長出席による情報収集や意見交換を積極的に実施することができました。国等への要望活動についても面談を行い、市の課題解決や予算確保を進めるとともに、施策の動向についての意見交換を行うことができました。農産物の輸出や観光などのインバウンド需要の取り込みを図る目的により、市長自ら上海及び台湾でのプロモーションを行い、現地行政団体との意見交換等を行いました。						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		15,263							
決算額(千円)		14,046							
(前年決算		11,349							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
市長の公務日程の調整をはじめ、関係諸団体・関係者との連携を図り、市政運営を円滑に進めました。市政に係る重要な事項に関し、国・県・関係機関等から情報収集を行い、庁内関係部課との協議、調整を進めました。									
1									
事業CD		112701	事業名	ふるさと応援事業	所管課		魅力発信課		
会計		一般会計			決算書頁		84	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 寄附の促進を図る様々な取組やふるさと納税制度の認知度の向上により、令和6年度の寄附金額は過去最高を達成し、60億円を超えました。本事業は、自主財源の充実に加え、謝礼品の提供を担う市内事業者の受注拡大など、地場産業の振興にも大きく寄与しました。 【令和6年度の寄附金使途指定割合】 1.自然環境及び地域の歴史的遺産の保全・・・19.1% 2.医療及び福祉の充実・・・・・・・・・・10.5% 3.教育及び文化の振興・・・・・・・・・・19.1% 4.産業の振興・・・・・・・・・・4.7% 5.安全及び安心の都市づくり・・・・・・3.9% 6.市長が特に必要と認める事業・・・・・・42.7%						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		9,395,762							
決算額(千円)		8,979,601							
(前年決算		8,484,942							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
ふるさと納税制度を活用し、自主財源の充実及び地場産業の振興を図るため、謝礼品の開発や情報発信、提供事業者との連携等を通じて寄附の促進を図りました。									
2									
事業CD		110301	事業名	行政推進事業	所管課		秘書広報課		
会計		一般会計			決算書頁		82	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 市長が効率的に業務を遂行できるよう日程管理を行い、必要に応じ関係者との調整や事前情報を収集し、市長が政策的判断を伴う重要事項に専念できる環境を整えることにより、市政の円滑な推進を図ることができました。 また、全国や近畿など広域で招集される全国市長会、近畿市長会など市長出席による情報収集や意見交換を積極的に実施することができました。国等への要望活動についても面談を行い、市の課題解決や予算確保を進めるとともに、施策の動向についての意見交換を行うことができました。農産物の輸出や観光などのインバウンド需要の取り込みを図る目的により、市長自ら上海及び台湾でのプロモーションを行い、現地行政団体との意見交換等を行いました。						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		15,263							
決算額(千円)		14,046							
(前年決算		11,349							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
市長の公務日程の調整をはじめ、関係諸団体・関係者との連携を図り、市政運営を円滑に進めました。市政に係る重要な事項に関し、国・県・関係機関等から情報収集を行い、庁内関係部課との協議、調整を進めました。									
1									
事業CD		112701	事業名	ふるさと応援事業	所管課		魅力発信課		
会計		一般会計			決算書頁		84	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 寄附の促進を図る様々な取組やふるさと納税制度の認知度の向上により、令和6年度の寄附金額は過去最高を達成し、60億円を超えました。本事業は、自主財源の充実に加え、謝礼品の提供を担う市内事業者の受注拡大など、地場産業の振興にも大きく寄与しました。 【令和6年度の寄附金使途指定割合】 1.自然環境及び地域の歴史的遺産の保全・・・19.1% 2.医療及び福祉の充実・・・・・・・・・・10.5% 3.教育及び文化の振興・・・・・・・・・・19.1% 4.産業の振興・・・・・・・・・・4.7% 5.安全及び安心の都市づくり・・・・・・3.9% 6.市長が特に必要と認める事業・・・・・・42.7%						
項	01	総務管理費							
目	01	一般管理費							
予算額(千円)		9,395,762							
決算額(千円)		8,979,601							
(前年決算		8,484,942							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
ふるさと納税制度を活用し、自主財源の充実及び地場産業の振興を図るため、謝礼品の開発や情報発信、提供事業者									

事業CD		070701		事業名	沖島光通信ケーブル維持管理事業	所管課	情報政策課			
会計	一般会計		決算書頁			86	資料	無		
款	02	総務費		<成果・実績> 沖島光通信ケーブルの維持管理として、民間企業所有の電柱へのケーブル共架料等の支払い等を行いました。						
項	01	総務管理費								
目	02	広報費								
予算額(千円)		1,034								
決算額(千円)		833								
(前年決算		833)								
※主な特定財源										
国庫支出金		—								
県支出金		—								
<事業概要> 市で整備した光ケーブルの維持管理を行いました。										
3										
事業CD		112901		事業名	広聴広報活動事業	所管課	秘書広報課			
会計	一般会計		決算書頁			86	資料	無		
款	02	総務費		<成果・実績> 広報紙については、県広報協会や毎日文化センターなどのコンクールを通じてアドバイスを受け、誰もが見やすく読みやすい紙面になるよう工夫しています。滋賀県広報コンクールにおいて、広報写真の部で県代表として全国大会へ進出しました。 ケーブルテレビによる広報番組については、市の取り組みや各所属からの情報を分かりやすく放送しました。また、未加入者も視聴できるようYouTubeで配信しています。 ホームページシステムについては、必要な情報をリアルタイムかつ継続的に提供するため、閲覧環境の向上と維持管理を行いました。また、SNS(Instagram、YouTube)においても写真や動画を効果的に使用し、広く情報発信を行いました。 定例記者会見の開催により、報道機関に対し市政情報の発信が即時にでき、双方が意見交換することで正確かつ円滑に情報発信をすることができました。						
項	01	総務管理費								
目	02	広報費								
予算額(千円)		37,332								
決算額(千円)		36,957								
(前年決算		41,430)								
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金										
<事業概要> 広報おうみはちまんやケーブルテレビの広報番組などを通じて、市の施策や各種事業の推進、啓発を図るとともに、市民活動の促進を図りました。										
4										

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位
①	広報おうみはちまんの発行	12	12	回
②	広報番組「テレはち」の制作及び録画放送	52	52	本
③				

<課題、今後の取り組み> すべての利用者にとってより使いやすいホームページとなるよう、閲覧環境向上に努めます。また、SNS(Instagram、YouTube)を効果的に活用し、市内外に本市の施策や魅力等の発信に努めます。			
---	--	--	--

事業CD		111901		事業名	歴史資料保存活用事業	所管課	文化振興課																
会計		一般会計				決算書頁	88	資料	無														
款	02	総務費		<成果・実績> 公文書館への移管のため、収集した歴史資料等の整理を行いました。 また、新規入庁職員や、市内各施設に案内チラシを配布するなど、『近江八幡の歴史』の普及啓発を進めました。 市内に残る文書群の目録作成・写真撮影を行ったほか、令和6年度廃棄対象文書より、近江八幡の歴史に重要な文書の選別作業を行いました。 <table><tr><th>事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①『近江八幡の歴史』の頒布</td><td>51</td><td>44</td><td>冊</td></tr><tr><td>②</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <課題、今後の取り組み> 市史の刊行が終了し、一定の役割を果たしことから事業を廃止します。今後は文化財保存活用事業の中で、歴史資料の整理と、歴史的公文書の公文書館への移管作業を進めていきます。				事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和5年度	令和6年度	単位	①『近江八幡の歴史』の頒布	51	44	冊	②				③			
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和5年度	令和6年度	単位																				
①『近江八幡の歴史』の頒布	51	44	冊																				
②																							
③																							
項	01	総務管理費																					
目	05	文書管理費																					
予算額(千円)		7,936																					
決算額(千円)		7,661																					
(前年決算		7,566)																					
※主な特定財源																							
国庫支出金																							
県支出金																							
<事業概要> 市史編纂事業にて収集された資料の整理作業と調査を行いました。また、『近江八幡の歴史』の普及啓発を進めました。																							
5																							

事業CD		090401		事業名	旧マルチメディアセンター施設維持管理事業	所管課	情報政策課		
会計		一般会計				決算書頁	92	資料	無
款	02	総務費		<成果・実績> 旧マルチメディアセンター(現在は新庁舎移転のための行政文書の一時保管場所として使用)の維持管理として、施設警備委託や光熱費の支払い等を行いました。 <課題、今後の取り組み> 当施設は老朽化のため、新庁舎完成後は除却する予定ですが、壁タイルの落下や敷地内の樹木、雑草の適切な管理が引き続き必要です。さらに、多量に雨漏りしている個所もあり逐次の対処が必要な状況です。					
項	01	総務管理費							
目	06	財産管理費							
予算額(千円)		1,232							
決算額(千円)		1,100							
(前年決算		2,771)							
※主な特定財源									
国庫支出金								—	
県支出金								—	
<事業概要> 旧マルチメディアセンターの維持管理を実施しました。									
6									

事業CD		090801	事業名	八幡山施設維持管理事業	所管課	観光政策課																					
会計		一般会計			決算書頁	92	資料	無																			
款	02	総務費	<成果・実績> ①八幡山展望館と観光トイレ等の施設修繕や維持管理を行いました。 施設修繕料 412千円																								
項	01	総務管理費																									
目	06	財産管理費																									
予算額(千円)		3,028																									
決算額(千円)		2,452																									
(前年決算		－)																									
※主な特定財源																											
国庫支出金																											
県支出金																											
<事業概要>																											
観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、八幡山の観光施設の管理・活用を図りました。																											
7																											
事業CD		112201	事業名	行政改革推進事業	所管課	行政改革課																					
会計		一般会計			決算書頁	92	資料	無																			
款	02	総務費	<成果・実績> 「近江八幡市行政経営改革指針」及び「行政経営改革実施計画」(令和2年度策定)の進捗状況を行政改革推進委員会に報告し、ご意見を伺いました。指定管理者制度について、有識者等による審査会において、公募施設12件と非公募施設1件の指定管理者を選定しました。このことにより、民間事業者等のノウハウを活かした公共施設の管理運営やサービスの提供に寄与することができました。 公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の進捗状況の確認に加えて、公共施設の日常管理や指定管理者制度の適切な運営に関する相談会や研修会を施設所管課対象に実施しました。また、全庁的な公共施設マネジメントを推進するためにワーキンググループを発足し、庁内体制強化に向けて検討を行いました。 国においてアナログ規制の見直しが必要な法令等の見直しが一応完了したことを踏まえ、本市の条例、規則等におけるアナログ規制の点検を実施し、見直し方針について関係課で検討を進めました。デジタル化を前提とした変革を推進するために、オンラインのDX人材育成研修を実施しました。 市民サービスの向上を目的として、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)やオンライン申請等を活用した庁内の業務効率化の支援を実施しました。																								
項	01	総務管理費																									
目	07	企画費																									
予算額(千円)		6,185																									
決算額(千円)		5,822																									
(前年決算		2,380)																									
※主な特定財源																											
国庫支出金																											
県支出金																											
<事業概要>																											
行政経営改革指針等の進捗を管理し、時勢に応じた行政改革を着実に推進しました。また、新庁舎整備に併せた働き方改革の検討および実施により、一層の業務改革を図りました。																											
8																											
			<課題、今後の取り組み> ・令和7年度に「近江八幡市行政経営改革指針」及び「行政経営改革実施計画」の見直し時期を迎えるため、現状を把握し、将来を見据えた計画の策定が必要です。 ・全庁的な公共施設マネジメントを推進するための仕組みづくりや体制の強化が必要です。 ・デジタル技術の進歩などの社会情勢の変化に応じた、市民サービスの提供を行うためには、職員のデジタルスキルの向上が必要です。																								
			<table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>行政改革推進委員会の開催回数</td><td>2</td><td>2</td><td>回</td></tr><tr><td>②</td><td>経営・財務マネジメント強化事業のアドバイザー活用回数</td><td>5</td><td>5</td><td>回</td></tr><tr><td>③</td><td>DX人材育成研修</td><td>51</td><td>25</td><td>人</td></tr></table>					事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	行政改革推進委員会の開催回数	2	2	回	②	経営・財務マネジメント強化事業のアドバイザー活用回数	5	5	回	③	DX人材育成研修	51	25	人
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位																							
①	行政改革推進委員会の開催回数	2	2	回																							
②	経営・財務マネジメント強化事業のアドバイザー活用回数	5	5	回																							
③	DX人材育成研修	51	25	人																							

事業CD		113101		事業名	企画事務事業	所管課		企画課																			
会計		一般会計				決算書頁		92	資料	無																	
款	02	総務費		<成果・実績> ○国・県等への要望調整 定例となる県市長会要望、近畿市長会要望、JR要望、県知事・副知事要望等について、取りまとめを行い、要望活動を行いました。																							
項	01	総務管理費																									
目	07	企画費																									
予算額(千円)		716																									
決算額(千円)		688																									
(前年決算		600)																									
※主な特定財源				<table><tr><td colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>単位</td></tr><tr><td>①</td><td>国・県等への要望調整</td><td>4</td><td>4</td><td>回</td></tr><tr><td>②</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	国・県等への要望調整	4	4	回	②					③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度					単位																			
①	国・県等への要望調整	4	4					回																			
②																											
③																											
国庫支出金																											
県支出金																											
<事業概要> 市の施策立案の資料となる情報整理や関係機関との連携を行い、各事業が市の方針に基づくものとなるよう調整を行うことで円滑な事業展開を図りました。																											
9																											

事業CD		113201		事業名	政策推進事業	所管課		企画課																			
会計		一般会計				決算書頁		92	資料	無																	
款	02	総務費		<成果・実績> ○近江八幡市総合教育会議 市長部局と教育委員会が連携した取組となるよう、近江八幡市総合教育会議を2回開催し、「子ども・若者育成支援事業」「部活動強化推進策」「小学校教科担任制」について議論しました。 ○西の湖協働推進事業 西の湖における活動団体へのヒアリングを行い、プラットフォームづくりとして、令和7年3月に交流会を開催しました。 ○国土利用計画・国土強靱化計画の策定 国土利用計画の改定に向け、検討部会を2回開催し議論しました。 県と国の計画を基に庁内で検討・調整し、令和7年3月に第2次国土強靱化地域計画を策定しました。																							
項	01	総務管理費																									
目	07	企画費																									
予算額(千円)		591																									
決算額(千円)		358																									
(前年決算		204)																									
※主な特定財源				<table><tr><td colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>単位</td></tr><tr><td>①</td><td>近江八幡市総合教育会議の開催</td><td>1</td><td>2</td><td>回</td></tr><tr><td>②</td><td>西の湖プラットフォーム構築のための交流会</td><td>1</td><td>1</td><td>回</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	近江八幡市総合教育会議の開催	1	2	回	②	西の湖プラットフォーム構築のための交流会	1	1	回	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度					単位																			
①	近江八幡市総合教育会議の開催	1	2					回																			
②	西の湖プラットフォーム構築のための交流会	1	1					回																			
③																											
国庫支出金																											
県支出金																											
<事業概要> 市の重要施策の推進と課題解決のための総合調整を行うとともに、関係自治体との連携も行いながら、より円滑な政策推進を図りました。																											
10																											

事業CD		113205		事業名	結婚新生活支援事業	所管課	企画課																				
会計		一般会計				決算書頁	92	資料	無																		
款	02	総務費		<成果・実績> 庁内の窓口部署のほか、市内不動産会社や県内の結婚相談所、結婚式場など関係機関にチラシの配架依頼を行い、住民への周知・広報に努めた結果、令和6年度は合計46件(金額:13,966,000円)の申請を受理し、令和5年度より増加した結果となりました。 ※件数は新婚世帯と継続補助世帯の合算。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>関係機関等への周知</td><td>11</td><td>10</td><td>件</td></tr><tr><td>②</td><td>近江八幡市結婚新生活支援補助金の交付(新婚世帯)</td><td>27</td><td>26</td><td>世帯</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <課題、今後の取り組み> 電子申請システムを構築しましたが、今後はその活用実績を積み上げていく必要があります。 また、事業認知度をさらに高めるために、様々な広報媒体の活用やチラシの配架先を見直すなどの取組が必要です。				事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	関係機関等への周知	11	10	件	②	近江八幡市結婚新生活支援補助金の交付(新婚世帯)	27	26	世帯	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度					単位																			
①	関係機関等への周知	11	10					件																			
②	近江八幡市結婚新生活支援補助金の交付(新婚世帯)	27	26					世帯																			
③																											
項	01	総務管理費																									
目	07	企画費																									
予算額(千円)		15,282																									
決算額(千円)		13,966																									
(前年決算		12,022)																									
※主な特定財源																											
国庫支出金																											
県支出金		2/3																									
<事業概要> 「近江八幡市第1次総合計画」(令和元年～令和10年)に基づき、結婚・妊娠・出産を望む人へのサポートとして、住宅取得費や引越し、賃貸費用の助成等による新生活のスタートアップ支援を行いました。 11																											
事業CD		113207		事業名	オーガニックヴィレッジ推進事業	所管課	企画課																				
会計		一般会計				決算書頁	92	資料	無																		
款	02	総務費		<成果・実績> オーガニックビレッジの推進を通じて、人や自然が健やかであり、心豊かなライフスタイルの実現をめざすため、近江八幡市有機農業実施計画の策定やそれに伴う検討会の実施、有機農業関係者による座談会の開催を行いました。(座談会:参加人数23名) また、環境負荷低減を可能とする有機水田栽培法の確立に向けた実証への支援を行いました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>近江八幡市有機農業産地づくり検討会の開催</td><td>-</td><td>3</td><td>回</td></tr><tr><td>②</td><td>オーガニックビレッジ座談会の開催</td><td>-</td><td>1</td><td>回</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <課題、今後の取り組み> オーガニックビレッジの推進に向けて、生産者への支援や栽培技術の確立、販路開拓だけでなく、消費者への意識醸成のためのイベントを開催するなど、地域全体での取組となるよう展開する必要があります。				事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	近江八幡市有機農業産地づくり検討会の開催	-	3	回	②	オーガニックビレッジ座談会の開催	-	1	回	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度					単位																			
①	近江八幡市有機農業産地づくり検討会の開催	-	3					回																			
②	オーガニックビレッジ座談会の開催	-	1					回																			
③																											
項	01	総務管理費																									
目	07	企画費																									
予算額(千円)		8,312																									
決算額(千円)		3,734																									
(前年決算		-)																									
※主な特定財源																											
国庫支出金																											
県支出金		10/10																									
<事業概要> 有機農業の推進により、脱炭素をはじめとする諸課題に対応するとともに、魅力的なライフスタイルが実現できるまちとして、選ばれるまちづくりを推進しました。 12																											

事業CD		113501		事業名	まち・ひと・しごと創生事業	所管課	企画課		
会計		一般会計				決算書頁	94	資料	無
款	02	総務費		<成果・実績> ○近江八幡市まち・ひと・しごと創生懇話会 総合戦略に紐づく事業及び地方創生に係る国の交付金を活用した事業について、外部委員からなる懇話会を開催し、次の事業の効果検証を行いました。 ①体験型事業創出事業 ②観光プロモーション事業 ③乳児等おむつ等支給子育て支援事業 ④オープンガバナンス推進事業(老蘇学区、北里学区の取組) ○地域おこし協力隊活動 地域活動の企画、運営を担うとともに、本市の魅力を広くPRし、移住・定住、関係人口の創出に向けた取組を推進するため、「地域おこし協力隊」を1名配置し、取組を進めました。					
項	01	総務管理費							
目	07	企画費							
予算額(千円)		3,835							
決算額(千円)		3,817							
(前年決算		5,556)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 近江八幡市デジタル田園都市国家構想総合戦略(旧近江八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略)に掲げる、本市における地方創生施策を的確に推進しました。									
13				<課題、今後の取り組み> 総合戦略に掲げる各施策について、進捗管理を行い、適正なPDCAサイクルを実施するため、効果検証・改善を行う仕組みが必要です。					

事業CD		113601		事業名	シティプロモーション事業	所管課	魅力発信課		
会計		一般会計				決算書頁	94	資料	無
款	02	総務費		<成果・実績> 地域の魅力を広く発信し、近江八幡市を応援して下さる関係人口の輪を広げるため、ウェブ広告や動画、SNSでの情報発信、首都圏等での広告など総合的なプロモーションを実施しました。これらの取組は、新たなつながりを生み出すとともに、継続的に応援いただける関係人口の確保にもつながり、令和6年度の寄附受入件数は、過去最高となり18万件を超えました。					
項	01	総務管理費							
目	07	企画費							
予算額(千円)		89,763							
決算額(千円)		89,763							
(前年決算		89,729)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 全国の人々との多様なつながりを築くため、各種広告やSNSを通じた地域の魅力の情報発信、地域資源を生かしたコンテンツの展開等を通して関係人口の創出を図りました。									
14				<課題、今後の取り組み> 本市の地域資源を継続的に発信し、認知度と関心を高めて地域ブランドを強化することが重要です。また、観光や移住と連動した情報発信により、関係人口の増加と地域の活性化を図る必要があります。					

事業CD		114101		市制施行15周年記念事業	所管課		秘書広報課		
会計		一般会計			決算書頁		94	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 市制施行15年の節目に市政の発展に寄与いただいた方々のご功績を顕彰し、感謝の意を表するため市制施行15周年市政功労者表彰式・感謝状贈呈式を開催しました。当日は、市政功労者として、自治功労表彰16名、産業功労表彰3名、まちづくり功労表彰3名を表彰、また市表彰規則の基準には達していませんが、複数の分野でご功績のあった方や長きにわたり社会貢献をしてこられた方17名に対して、その功績を称え、感謝の意を表することにより自治行政の振興に寄与しました。						
項	01	総務管理費							
目	07	企画費							
予算額(千円)		627							
決算額(千円)		527							
(前年決算		—							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
本市の自治、経済、教育、文化、社会、その他各般にわたる市政功労者を近江八幡市表彰規則に基づき選考・表彰を行い、自治行政の振興に寄与しました。									
15									
事業CD		114201	事業名	窓口サービス事務事業	所管課		行政改革課		
会計		一般会計			決算書頁		94	資料	無
款	02	総務費	<成果・実績> 窓口改善(業務の委託化、おくやみ窓口の設置等)に取り組む、先進地自治体(兵庫県尼崎市)に視察を行いました。 視察により得た知見を活かし、市民課の業務委託やおくやみ窓口の運営方法検討を行いました。						
項	01	総務管理費							
目	07	企画費							
予算額(千円)		22							
決算額(千円)		22							
(前年決算		—							
※主な特定財源									
国庫支出金		—							
県支出金		—							
<事業概要>									
窓口サービスにおける市民の利便性の向上や業務の効率化に必要な事務的経費を計上し、業務を円滑に遂行しました。									
16									

[illegible]

事業CD		114601	
会計		一般会計	
款	02	総務費	
項	01	総務管理費	
目	07	企画費	
予算額(千円)		4,242	
決算額(千円)		4,004	
(前年決算	2,328)	
※主な特定財源			
国庫支出金		1/2	
県支出金			
<事業概要>			
多様な地域課題に対応するため、市民や事業者と共に進めるまちづくりの仕組みを構築しました。			
19			

事業名		オープンガバナンス推進事業		所管課		企画課	
				決算書頁		94資料無	
<成果・実績>							
事業化や政策立案をしていくにあたり、政策決定プロセスをオープンにして、リアル（対面式）での市民との対話とデジタル活用により、地域課題の解決を目指し、広く市民の声聴きながら、一緒に事業を推進していく手法を確立するため、次の事業等を実施しました。 ①老蘇学区まちづくりプラン…リアルでの取組 ②北里コミュニティエリア構想ワークショップ…リアルとデジタル（デジタル上での意見募集）を融合した取組 ③オーガニックビレッジ座談会…リアルとデジタル（LINEオープンチャットによる事前意見募集）を融合した取組							
<課題、今後の取り組み>							
デジタルプラットフォームだけで十分な課題解決や市民参加を得ることは難しく、リアルがあったうえでのデジタルプラットフォームの活用が有効です。今後、市協働のまちづくり基本条例に基づく、協働のまちづくり推進の中で、オープンガバナンスの手法を活用して取り組めるよう、全庁的に展開していく必要があります。							

事業CD		115701	
会計		一般会計	
款	02	総務費	
項	01	総務管理費	
目	07	企画費	
予算額(千円)		207	
決算額(千円)		80	
(前年決算	422)	
※主な特定財源			
国庫支出金			
県支出金			
<事業概要>			
2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、近江八幡市脱炭素ビジョン2050に基づき、各種施策の推進、実施体制の構築に取り組みました。			
20			

事業名		脱炭素推進事業		所管課		企画課	
				決算書頁		94資料無	
<成果・実績>							
近江八幡市脱炭素推進協議会を開催し、脱炭素ビジョンの推進に向けた取組の検討及び推進体制の構築に向けた協議を行いました。また、ビジョンへの賛同募集を行い、事業所や各種団体等へのビジョンの浸透及び意識啓発に取り組めました。							
<課題、今後の取り組み>							
近江八幡市脱炭素ビジョン2050に基づき、市民、事業者、金融機関及び行政など多様な主体が協働して脱炭素を推進する意識醸成や体制構築に取り組む必要があります。							

事業CD		070601		事業名	電算システム維持管理事業	所管課	情報政策課		
会計		一般会計				決算書頁	96	資料	無
款	02	総務費		<成果・実績> 各種電算システムの安定稼働のためのネットワーク、サーバ機器等の維持管理として、保守委託やシステム利用料の支払い等を行いました。また、社会保障・税番号制度に係る業務委託を実施しました。 【第五次LGWAN移行】 従来は県整備である「びわ湖情報ハイウェイ」の単独回線でしたが、移行に伴いLGWAN直接接続の主回線を追加し、従来回線を副回線とすることにより安定化を図るとともに、回線高速化を行いました。 【閉域無線環境整備】 庁内ネットワーク環境が整備されていない出先機関については、これまで庁内業務を行いたい場合には都度ネットワーク工事を実施する必要があり、高額な費用が発生していました。閉域無線機器を導入することで、どこでも庁内業務が行える環境を整備しました。					
項	01	総務管理費							
目	08	情報管理費							
予算額(千円)		66,256							
決算額(千円)		65,174							
(前年決算		85,349)							
※主な特定財源									
国庫支出金		3,876							
県支出金		—							
<事業概要> 社会保障・税番号制度対応、電子計算機器等にかかる保守対応業務、ネットワーク構築業務を実施しました。									
21									

事業CD	112401	事業名	デジタル行政推進事業	所管課	情報政策課		
				決算書頁	96	資料	無
款	02	総務費		<成果・実績> これまで導入したシステムの維持管理として、保守委託やシステム利用料の支払い等を行いました。 また、システムの利活用推進を行い、令和6年度においてはオンライン申請の各所属での利活用が増えたことにより大幅に申請件数が増加しました。特に「脱炭素推進省エネ家電製品買換え支援事業補助金申請(環境政策課)」、「学校給食申込(学校給食センター)」、「競争参加資格審査申請(管財契約課)」のオンライン申請件数が多い結果となりました。			
項	01	総務管理費					
目	08	情報管理費					
予算額(千円)		31,250					
決算額(千円)		31,180					
(前年決算		16,777)					
※主な特定財源							
国庫支出金		—					
県支出金		—					
<事業概要> 業務効率化や改善のため、各種システムを導入運用し利便性の向上を目指しデジタル行政を推進しました。							
22							

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位
①	マイナンバー対応業務	1	1	件
②	保守業務	5	5	件
③	ネットワーク構築業務委託	1	2	件

<課題、今後の取り組み>
複雑かつ多様化するシステムの運用管理が非常に困難になっていることから、新庁舎に向けてネットワークの整理を行っていく必要があります。また、維持管理を行える専門知識を持った職員の配置、育成が急務となっています。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位
①	RPA導入・運用支援業務	1	1	件
②	オンライン申請件数(※)	2,577	8,106	件
③				

※取下げ、差し戻し等を含む。

<課題、今後の取り組み>
デジタル化によって新たなシステム利用料や機器管理等が必要となることから、そのコストで利便性向上や業務効率向上がどれだけ図れたのかを継続して精査していく必要があります。

事業CD		115201		事業名	情報管理事業	所管課		情報政策課		
会計		一般会計				決算書頁		96		資料
款	02	総務費		<成果・実績> 各電算システムを継続して使用するため、PC修理部品やプリンタートナー等を購入しました。また国や県への負担金等の支払いを行いました。						
項	01	総務管理費								
目	08	情報管理費								
予算額(千円)		1,342								
決算額(千円)		1,015		<課題、今後の取り組み> 次期パソコンを調達したことによりPC修理費は一定の削減が見込めます。ただし、高速印刷機のトナーや定期交換部品などは変わらず発生しており、印刷枚数の削減にむけた取り組みが必要です。						
(前年決算		911)								
※主な特定財源										
国庫支出金		—								
県支出金		—		<事業概要> 各種電算システムの各種消耗品、修理等の維持管理費と国県の各種負担金を支払いしました。						
23										

事業CD		115601		事業名	基幹系おうみ自治体クラウド管理事業	所管課		情報政策課																						
会計		一般会計				決算書頁		96		資料	無																			
款	02	総務費		<成果・実績> 滋賀県内8市が加入するおうみ自治体クラウド協議会にて調達した基幹系システムの維持管理として、システム利用料やデータセンター使用料の支払い等を行いました。 また、国が推進する基幹系20業務の標準化・共通化移行に伴うシステム改修委託やガバメントクラウドへの接続環境構築などを行いました。当該経費については、デジタル基盤改革支援補助金として国より10/10の補助(40,463千円)をうけて実施しています。																										
項	01	総務管理費																												
目	08	情報管理費																												
予算額(千円)		88,982																												
決算額(千円)		88,979		<table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>おうみ自治体クラウド協議会定例会</td><td>12</td><td>13</td><td>回</td></tr><tr><td>②</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	おうみ自治体クラウド協議会定例会	12	13	回	②					③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度								単位																			
①	おうみ自治体クラウド協議会定例会	12	13								回																			
②																														
③																														
(前年決算		55,367)																												
※主な特定財源				<課題、今後の取り組み> 国が令和7年度中に完了目標としている基幹系20業務の標準化・共通化移行について、本市においても遅れることなく完了させる必要があります。しかし、システム改修が間に合わないとの報告がベンダーより数件出てきていることから、若干の遅れが発生する見込みです。(本市だけでなく、同システムを使用する全国自治体も同様の対応となります)																										
国庫支出金		10/10																												
県支出金		—																												
24																														
<事業概要> 基幹系システムの維持管理と法改正と標準化移行に係る基幹系システムの改修を実施しました。																														

事業CD		702501	事業名	電算システム整備事業	所管課	情報政策課			
会計		一般会計			決算書頁	96	資料	無	
款	02	総務費	<div><成果・実績></div> <div>新庁舎ネットワーク整備およびデジタルサイネージの設置に係る検討を行いました。 また、現在使用している庁内パソコンのほとんどが耐用年数を過ぎていること、またオペレーションシステムのサポートが終了することから、次期パソコンの調達を行いました。 同じく、現在使用しているOffice製品もサポートが終了することから次期Office製品を調達しました。</div> <div>※ 不足ライセンスは令和7年度に追加調達予定</div> <div><課題、今後の取り組み></div> <div>令和8年1月の新庁舎移転にむけて適切なネットワークとなるように推進していく必要があります。</div>						
項	01	総務管理費							
目	08	情報管理費							
予算額(千円)		184,729							
決算額(千円)		173,732							
(前年決算		－							
※主な特定財源									
国庫支出金		－							
県支出金		－							
<事業概要>			新庁舎にむけた電算システムの整備を実施しました。						
25									

事業CD		020107	事業名	コミュニティセンター長等報酬	所管課	まちづくり協働課			
会計		一般会計			決算書頁	98	資料	無	
款	02	総務費	<div><成果・実績></div> <div>市内11か所のコミュニティセンターのセンター長に対し報酬を支払いました。 55,000円×11人×12カ月</div> <div><課題、今後の取り組み></div> <div>コミュニティセンターの円滑な運営を図るため、引き続き各学区にコミュニティセンター長を配置します。</div>						
項	01	総務管理費							
目	10	自治振興費							
予算額(千円)		7,260							
決算額(千円)		7,260							
(前年決算		7,260							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>			コミュニティセンター長を配置し、地域との連携によりコミセン機能の強化を図るとともに、まちづくり協議会と連携し、センターの円滑な運営を行いました。						
26									

事業CD		070801	事業名	コミュニティセンター維持管理事業		所管課		まちづくり協働課	
会計		一般会計				決算書頁		98	資料
款	02	総務費	<成果・実績> 市内11か所のコミュニティセンターにおいて、コミュニティ活動及び防災拠点として適切な維持管理を行うため、定期点検をはじめ保守・設備点検及び修繕を行いました。						
項	01	総務管理費							
目	10	自治振興費							
予算額(千円)		88,212							
決算額(千円)		86,147							
(前年決算		67,834							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>			<課題、今後の取り組み> 今後もコミュニティセンター施設の適切な維持管理のため、各種点検及び修繕を行うとともに、老朽化を見据えた計画的な改修、修繕を進めます。						
市民のコミュニティ活動及び防災活動の拠点としての機能を果たすため、学区コミュニティセンターの適正な維持管理を行いました。									
27									

事業CD		113301	事業名	沖島離島振興事業		所管課		企画課	
会計		一般会計				決算書頁		98	資料
款	02	総務費	<成果・実績> 令和5年度から第2期滋賀県離島振興計画がスタートしたことから、重点取組として掲げている交通、医療、産業振興、移住関係人口の創出に向けた取組みを引き続き行いました。 移住者や関係人口の受入体制の強化として、引き続き令和5年度より着任している地域おこし協力隊を1名を継続し、国の離島活性化交付金を活用して、空き家等の情報整理や空き家の改修(DIY)を行い、移住者の受入環境整備を行いました。 また、交通手段として、おきしま通船の船長候補者の確保や通船事業の利用促進等を検討すべく、新たに地域おこし協力隊2名を募集し、令和7年度から新たに配置することとなりました。 平成25年7月に離島振興対策実施地域として指定され、島民による主体的に離島振興を行う体制が整えられ、積極的なPR活動等を行ったことから、平成25年に12,800人だった来島者数が、令和5年には過去最高の25,924人を記録し、令和6年は25,111人と2.5万人台を維持しています。						
項	01	総務管理費							
目	10	自治振興費							
予算額(千円)		10,804							
決算額(千円)		10,691							
(前年決算		9,671							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/2	<課題、今後の取り組み> 医療や交通の充実、漁業の継承や新たな産業と移住・関係人口の創出等、第2期滋賀県離島振興計画に基づき、関係機関と連携しながら計画的に事業を推進していく必要があります。						
県支出金		1/2							
<事業概要>									
島民主体の事業の支援や地域おこし協力隊による島内の生業づくりを通じて、島内経済循環の仕組みづくりと流出人口の抑制・移住者の増加を図り、持続可能な島づくりを行いました。									
28									

事業CD			116001			事業名	コミュニティセンター運営事業			所管課		まちづくり協働課		
会計		一般会計		決算書頁						98	資料	無		
款	02	総務費		<成果・実績> ・コミュニティセンター職員と学区まちづくり協議会が連携してコミュニティセンターの貸館業務及び日常管理を行い、センターを利用される住民が安心して利用できるよう円滑なセンター運営を行いました。 ・令和5年度より導入されている施設予約システムによって、より便利にコミュニティセンターを予約、利用できるようになりました。また、貸館にかかる月次報告が不要になるなどまちづくり協議会職員の事務負担の軽減につながりました。										
項	01	総務管理費												
目	10	自治振興費												
予算額(千円)		2,832												
決算額(千円)		2,826												
(前年決算		2,441												
)														
※主な特定財源														
国庫支出金														
県支出金														
<事業概要>														
コミュニティセンターについて、地域活動の拠点施設として、地域との連携や適切な役割分担を図りながら、施設の貸館業務など円滑な運営を行いました。														
29														
事業CD			116101			事業名	自治振興推進事業			所管課		まちづくり協働課		
会計		一般会計		決算書頁						98	資料	有		
款	02	総務費		<成果・実績> ・協働のまちづくり推進委員会を開催し、第2期市民自治基本計画に係る関係課や関係機関の取組状況を共有し、課題の洗い出しや今後の展開等について協議しました。 ・市連合自治会幹事会や各学区行政懇談会において、地域課題を共有するとともに解決に向けて協議しました。また、市連合自治会において自治会へのアンケート等をもとに自治会の課題に対する事例集をまとめた「自治会ガイドライン」を策定しました。 ・行政事務の一部を市連合自治会に委託することで、円滑な市政運営の推進、事務の効率化及び協働による住みよいまちづくりを推進しました。										
項	01	総務管理費												
目	10	自治振興費												
予算額(千円)		44,739												
決算額(千円)		44,684												
(前年決算		40,220												
)														
※主な特定財源														
国庫支出金														
県支出金														
<事業概要>														
自治会等が行うコミュニティ活動の推進に必要な支援を行うとともに、地域と行政の協働事業の推進や市民自治を進めるための事業を行いました。														
30														

事業CD	116101	事業名	自治振興推進事業	所管課	まちづくり協働課
------	--------	-----	----------	-----	----------



【自治会ガイドライン】



【行政懇談会】



【全国自治会連合会福井大会】



【自治会加入促進パンフレット】

事業CD	116201	事業名	地域まちづくり支援事業	所管課	まちづくり協働課
会計	一般会計	決算書頁	98	資料	有

款	02	総務費
項	01	総務管理費
目	10	自治振興費

予算額(千円)	122,616
決算額(千円)	122,616
(前年決算)	120,066

※主な特定財源

国庫支出金
県支出金

＜事業概要＞

学区まちづくり協議会がまちづくり計画に基づいて実施する地域活動、地域課題への対応及びその運営に対し支援を行いました。

＜成果・実績＞

- ・各学区まちづくり協議会において、地域まちづくり支援交付金を活用し、地域課題の解決と地域の活性化を図るための様々な事業が実施されました。
- ・各学区の取り組みにおける課題などを、毎月開催のまちづくり協議会事務主任会議やまちづくり協議会長・コミュニティセンター長合同会議で意見交換や情報共有を行うことで、事業改善の取り組みが進みました。
- ・例年開催されている各学区の文化祭や運動会等の大型事業について、コロナ禍を経て、学区民が参加しやすいよう内容を刷新したうえで開催され、多くの学区民の来場が見られました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和5年度	令和6年度	単位
① 地域まちづくり支援交付金の交付	120,066	122,616	千円
②			
③			

＜課題、今後の取り組み＞

- ・まちづくり協議会の活動を広報紙の特集や市ホームページなどを通して積極的にPRしました。これからも様々な媒体を活用して、多くの市民の目に触れるよう啓発を行います。
- ・今後も各学区まちづくり協議会において、地域資源を活かした事業が効果的に行われるよう支援を行うとともに、各学区間の交流・連携を推進します。

事業CD	116201	事業名	地域まちづくり支援事業	所管課	まちづくり協働課
------	--------	-----	-------------	-----	----------



ムシャリンドウ展(武佐学区)



文化祭(金田学区)



市広報特集ページ

事業CD		116202		事業名	がんばる自治コミュニティ事業	所管課	まちづくり協働課		
会計		一般会計				決算書頁	98	資料	有
款	02	総務費		<成果・実績> ・自治会のコミュニティ活動に利用する集会施設やコミュニティ広場の整備に対し補助金を交付し、支援を行うことでコミュニティ活動の活性化を図りました。 ・コミュニティ活動の拠点となる自治会館の修繕及び改修、バリアフリー化等に対する支援を行うほか、地域の防犯力の向上のため自治会による防犯カメラ等の設置に対し支援を行いました。また、新たにデジタル化促進事業を創設し、自治会におけるICTツールの導入を推進しました。 ・降雪時に生活道路や通学路を確保するため、行政と地域住民の役割分担に基づき、除雪作業に対して補助を行い、協働のまちづくりの推進を図りました。					
項	01	総務管理費							
目	10	自治振興費							
予算額(千円)		6,588							
決算額(千円)		5,919							
(前年決算		5,981							
※主な特定財源 国庫支出金 県支出金									
<事業概要> 自治会が主体となって実施するコミュニティ活動に対し補助金等の支援を行い、地域コミュニティの活性化を図りました。									

事業CD	116202	事業名	がんばる自治コミュニティ事業	所管課	まちづくり協働課
------	--------	-----	----------------	-----	----------



加茂町自治会(掲示板の設置)



小田町自治会(Wi-Fiルーター購入)



鷹飼団地自治会(自治会館トイレの洋式化)



エスエスタウン下豊浦自治会(公園フェンスの修繕)

事業CD		116203	事業名	コミュニティ助成事業	所管課		まちづくり協働課	
会計	一般会計				決算書頁		98	資料

款	02	総務費
項	01	総務管理費
目	10	自治振興費

<成果・実績>
 一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用し、大森町自治会、田中江町自治会、中之庄町自治会が実施する自治会館の建設及び備品の整備について補助金を交付し、自治会等が主体となって実施するコミュニティ活動を支援しました。

予算額(千円) 18,500
 決算額(千円) 18,500
 (前年決算 3,400)

※主な特定財源
 国庫支出金
 県支出金

<事業概要>
 自治会等が主体となって実施するコミュニティ活動に対し、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として実施するコミュニティ助成事業を活用した支援を行いました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和5年度	令和6年度	単位
① コミュニティ助成事業を活用した補助金の交付	2	3	団体
②			
③			

<課題、今後の取り組み>
 今後も積極的にコミュニティ助成事業を活用しながら、自治会館の建設及び備品・設備の整備に対する支援を行い、自治会等団体活動の活性化及び活力ある地域づくりの推進につなげていきます。

事業CD	116203	事業名	コミュニティ助成事業	所管課	まちづくり協働課
------	--------	-----	------------	-----	----------



大森町自治会(自治会館建設)



中之庄町自治会(太鼓)



田中江町自治会(太鼓)

事業CD	116204	事業名	自治ハウス整備事業	所管課	まちづくり協働課
会計	一般会計			決算書頁	98
				資料	有

款	02	総務費	<成果・実績> 自治会人口の増加や高齢化等により、コミュニティ活動の拠点となる自治会館・集会所の建替えやバリアフリー化などのニーズが高まっている状況の中で、自治振興交付金を活用し、自治会に対し支援することで自治会活動の円滑な運営を図るとともに、地域コミュニティ活動の活性化を行いました。
項	01	総務管理費	
目	10	自治振興費	

予算額(千円)	18,828
決算額(千円)	18,828
(前年決算	—)

※主な特定財源

- 国庫支出金
- 県支出金

<事業概要>

自治会館の建設、改修等に対し、自治振興交付金を活用した支援を行いました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位
①	自治振興交付金を活用した補助金の交付	0	3	団体
②				
③				

<課題、今後の取り組み>

今後も積極的に自治振興交付金を活用しながら、自治会館の建設及びバリアフリー化に対する支援を行い、自治会等団体活動の活性化及び活力ある地域づくりの推進につなげていきます。

事業CD	116204	事業名	自治ハウス整備事業	所管課	まちづくり協働課
------	--------	-----	-----------	-----	----------



19区自治会(自治会館の建設)



鷹飼町自治会(自治会館のバリアフリー化)



大森町自治会(自治会館の建設)

事業CD		116601		事業名	NPO活動促進事業	所管課	まちづくり協働課		
会計		一般会計				決算書頁	100	資料	有
款	02	総務費		<成果・実績> 自発的にまちの課題や新たな課題に取り組む市民活動団体の活動を活性化させるため、まちづくり団体育成支援補助金を交付し、市民活動の活性化を図りました。 ・創業補助事業(上限30万円、補助対象経費の4/5以内):6団体 新たなまちづくり団体を始める団体、初めて活動に取り組む団体を補助 ・しっかり活動運営補助事業(上限10万円、補助対象経費の4/5以内):10団体 活動を開始してから3年以内の団体が活動の目的を達成するための経費を補助 ・ジャンプアップ運営補助事業(上限15万円、補助対象経費の1/2以内):16団体 3年を超えて活動中の団体が、活動の基盤を拡大・強化するための経費を補助 市民活動団体同士の連携強化を図るため、意見交換会を実施しました。					
項	01	総務管理費							
目	10	自治振興費							
予算額(千円)		5,359							
決算額(千円)		5,287							
(前年決算		5,891							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
自発的にまちの課題や新たな課題に取り組む市民活動団体の活動を活性化させるため、その経費の一部を助成し、市民活動の活性化を図りました。									

事業CD	116601	事業名	NPO活動促進事業	所管課	まちづくり協働課
------	--------	-----	-----------	-----	----------

令和6年度

近江八幡市まちづくり団体 育成支援補助金

「まちの困った」を
何とかしたい！
そんな思いをお持ちの方、
応募お待ちしております。
詳細はこちら



**応募
期間**

令和6年
5/10 金
6/19 水
16:00必着

この補助金はふるさと納税の寄附金を活用しています

団体立上げや
新たな取組に

創業補助

上限**30万円**
(対象経費の4/5以内)

目的達成！

**しっかり活動
運営補助**

上限**10万円**
(対象経費の4/5以内)

基盤拡大！

**ジャンプアップ
運営補助**

上限**15万円**
(対象経費の1/2以内)

※少額(1万円～)からの申請も承っております 詳しくは裏面へ→

 一般財団法人ハートランド推進財団




【採択団体意見交換会】



【つながる家】

事業CD		700111		事業名	沖島コミュニティセンター整備事業	所管課	まちづくり協働課		
会計		一般会計				決算書頁	100	資料	有
款	02	総務費		<成果・実績> ・沖島コミュニティセンターは、建設後42年が経過し、老朽化が著しく、地域活動や防災拠点としての機能が不十分なことから 新たな施設の整備が必要な状況にあります。 ・整備にあたっては、コミュニティセンターに消防詰所、診療所、観光案内、公衆トイレ等の関係施設を含めた複合的な施設として整備し、地域活動の拠点として、また災害時には避難所として活用することを目的に整備を進めています。 ・令和6年度は、庁内関係課会議や県等の外部機関との協議、地元協議を重ねたほか、用地の測量調査を実施し、整備に向けた要件の整理を行いました。					
項	01	総務管理費							
目	10	自治振興費							
予算額(千円)		1,616							
決算額(千円)		1,616							
(前年決算		－)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 老朽化した沖島コミュニティセンターの漁港内用地への新築移転に向けて、関係機関との協議や用地測量業務委託を行いました。									
					</				

事業CD	700111	事業名	沖島コミュニティセンター整備事業		所管課	まちづくり協働課		
<div></div> <div>【沖島コミュニティセンター】</div>								

事業CD		960108	事業名	ふるさと創生基金積立金	所管課	企画課			
会計		一般会計			決算書頁	104	資料	無	
款	02	総務費	<div><成果・実績></div> <div>基金運用から生じる利子相当額を積み立しました。 ふるさと創生基金より、豊浦港の放置船と放置杭の撤去費用に活用しました。(5,324千円)</div> <div><課題、今後の取り組み></div> <div>基金の活用方法について検討していく必要があります。</div>						
項	01	総務管理費							
目	16	基金費							
予算額(千円)		90							
決算額(千円)		89							
(前年決算		66							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
基金運用から生じる利子相当額を積み立てました。									
39									

事業CD		118301	事業名	家計応援商品券配布事業	所管課	市民生活・産業支援室																							
会計		一般会計			決算書頁	104	資料	無																					
款	02	総務費	<div><成果・実績></div> <div>○家計にプラス”たすカル”チケットの発行 市内店舗等限定で、金券として利用できる「家計にプラス”たすカル”チケット」を発行しました。 【配布対象】全市民(令和6年6月1日時点で本市住民基本台帳に登録のある者) 【配布内容】3,000円(200円×15枚) 【利用期間】令和6年8月15日～令和6年12月31日 【発行額】245,439千円 【換金額】235,027千円(換金率:95.76%)</div> <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>家計にプラス”たすカル”チケットの配布</td><td>1</td><td>1</td><td>回</td></tr><tr><td>②</td><td>家計にプラス”たすカル”チケットの換金率</td><td>95.5</td><td>95.8</td><td>%</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div><課題、今後の取り組み></div> <div>事業の継続にあたっては、物価高騰による市民生活への影響や、国の交付金動向などを勘案の上検討する必要があります。</div>							事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	家計にプラス”たすカル”チケットの配布	1	1	回	②	家計にプラス”たすカル”チケットの換金率	95.5	95.8	%	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度								令和6年度	単位																		
①	家計にプラス”たすカル”チケットの配布	1								1	回																		
②	家計にプラス”たすカル”チケットの換金率	95.5								95.8	%																		
③																													
項	01	総務管理費																											
目	17	諸費																											
予算額(千円)		270,970																											
決算額(千円)		260,310																											
(前年決算		297,713																											
※主な特定財源																													
国庫支出金		102,354																											
県支出金																													
<事業概要>																													
物価高騰の影響を受ける市民の生活を支援するため、市民全員に市内の店舗等で利用できる商品券(3,000円分)を配布しました。																													
40																													

事業CD			183101			事業名			統計調査推進事業			所管課		企画課						
会計			一般会計										決算書頁		112		資料		無	
款			02			総務費			<成果・実績>											
項			05			統計調査費			各種統計調査を円滑に推進するため、調査員登録制度による調査員の確保と、調査員の資質向上と意識の向上を図るために調査員の研修会への参加を要請しました。令和6年3月末の登録調査員は66名(新規登録者1名、既登録者の登録取消13名)となりました。また令和6年近江八幡市統計書を作成し、市ホームページに掲載しました。併せて、ペーパーレス化を目指し、印刷・製本した冊子の配布を見直しました。											
目			01			統計調査総務費														
			予算額(千円)			105														
			決算額(千円)			82														
(前年決算			92)														
※主な特定財源																				
国庫支出金																				
県支出金 定額																				
<事業概要>																				
各種統計調査を円滑に実施するために、調査員の確保、資質向上を図るとともに、統計情報の効果的な活用を図りました。																				
41																				

事業CD			184110			事業名			全国家計構造調査事業			所管課		企画課						
会計			一般会計										決算書頁		112		資料		無	
款			02			総務費			<成果・実績>											
項			05			統計調査費			令和6年10月及び11月の2か月間で、無作為に選定した市内48世帯(全国90,000世帯)を対象に、調査員4名、指導員1名と協力し、家計構造に関する調査を実施しました。											
目			02			統計調査事業費														
			予算額(千円)			1,057														
			決算額(千円)			1,055														
(前年決算			－)														
※主な特定財源																				
国庫支出金																				
県支出金 10/10																				
<事業概要>																				
家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的とした、基幹統計調査を実施しました。(5年毎の調査)																				
42																				

事業CD		184114		事業名	経済センサス事業	所管課	企画課		
会計		一般会計				決算書頁	112	資料	無
款	02	総務費		<成果・実績> 令和7年経済センサス基礎調査及び令和8年経済センサス活動調査の実施に向けて、調査区の見直しを行いました。					
項	05	統計調査費							
目	02	統計調査事業費							
予算額(千円)		27							
決算額(千円)		20							
(前年決算		27)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金 10/10									
<事業概要> 経済センサスを円滑かつ正確に実施することを目的に、事業所または企業数の変動等による調査区の修正を実施しました。									
45									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		184114						事業名	経済センサス事業
会計		一般会計		決算書頁	112	資料	無		
款	02	総務費		<成果・実績> 令和7年経済センサス基礎調査及び令和8年経済センサス活動調査の実施に向けて、調査区の見直しを行いました。					
項	05	統計調査費							
目	02	統計調査事業費							
予算額(千円)		27							
決算額(千円)		20							
(前年決算		27)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金 10/10									
<事業概要> 経済センサスを円滑かつ正確に実施することを目的に、事業所または企業数の変動等による調査区の修正を実施しました。									
45									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕等を実施しました。					
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		35,571							
決算額(千円)		34,716							
(前年決算		34,371)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 観光客の受入体制を整え、ホスピタリティを向上させるため、市が管理する観光施設の管理・活用を図りました。									
46									
事業CD		075201						事業名	観光施設等施設維持管理事業
会計		一般会計		決算書頁	170	資料	無		
款	07	商工費		<成果・実績> ①本市の観光地の中心にある白雲館および安土城郭資料館について、指定管理者制度により誘客促進のための自主事業の実施等を行い管理運営を行いました。 白雲館 7,700千円(指定管理料) 安土城郭資料館 4,780千円(指定管理料) ②JR近江八幡駅北口観光案内所・安土駅観光案内所の運営を行い、観光客の受入体制の円滑化を図りました。 近江八幡駅北口観光案内所 5,918千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 安土駅観光案内所 3,993千円(運営委託料)委託先:(一社)近江八幡観光物産協会 ③安土城郭資料館の空調機の修理や公衆トイレの修繕					

事業CD		415101	事業名	観光振興事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光地の受入体制の整備(ソフト面)や観光関連団体と連携して観光振興の活性化を図りました。									
47									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> ①夫婦都市交流事業として、8月に民間団体主催で第68回夫婦都市親善交流訪問を実施しました。また、11月には富士宮市の方々を本市に迎え、交流会を開催し、両市の絆を深めるとともに、相互の観光物産振興につとめました。また、姉妹都市の松前町へは、新制松前町発足70周年・姉妹都市締結40周年記念式典に出席し、郷土芸能とし江州音頭を披露し両市町の交流を深めました。 ②広域連携として参画する東近江観光振興推進協議会において、東近江地域2市2町の干支の辰年に因んだ観光名所や協賛施設を巡る周遊スタンプラリーとARクイズラリーを実施しました。 ③その他広域連携として、滋賀プラス・サイクル推進協議会と協賛して行った市内周遊を促すデジタルスタンプラリー「近江八幡めぐりんスタンプラリー」を実施しました。また、びわこビジターズビューローや滋賀ロケーションオフィス、歴史街道推進協議会（近畿地方の連携）に参画し、観光振興ならびに情報発信を行いました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		1,354							
決算額(千円)		1,353							
(前年決算		2,037							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・自然・風土について、SNSや各種メディアを通じて情報発信を行ったほか、観光客のニーズに沿ったおもてなしのガイドを実施することで、本市の知名度向上やイメージアップを図りました。 ②市民に対して、郷土の魅力の再発見と憩いの場の創出を図るとともに、観光客誘致に繋がるイベントを企画・実施した各団体に対し、補助金を交付しました。 ③春の大型連休や秋の観光シーズンに、日牟禮八幡宮周辺（市道白雲宮内線）の安全確保を目的とした交通安全対策を実施しました。また、左義長まつりでは、交通渋滞緩和の観点からパークアンドバスライドを実施しました。						
項	01	商工費							
目	03	観光費							
予算額(千円)		26,135							
決算額(千円)		25,766							
(前年決算		31,096							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
観光客の行動範囲の拡大に応じた広域的な誘客を行うため、広域観光団体等と連携しました。また、本市とゆかりある都市と交流を図り、観光振興を図りました。									
48									
事業CD		415201	事業名	広域観光および友好都市交流事業	所管課	観光政策課			
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無	
款	07	商工費	<成果・実績> 令和6年の観光入込客数は、コロナ禍明けの観光需要が一定落ち着いた影響等により、約494万人（令和5年 約644万人）と減少しました。 ①近江八幡観光物産協会及び近江八幡市観光ボランティアガイド協会の活動を支援しました。本市が持つ豊かな歴史・文化・						

事業CD		415301	事業名	観光ブランディング推進事業	所管課	観光政策課				
会計		一般会計			決算書頁	172	資料	無		
款	07	商工費	<成果・実績> 地域おこし協力隊を継続して委嘱し、計3名がそれぞれの能力を用いて観光資源のブランド化や観光振興を図りました。また、令和7年度に向けて、新たに委嘱するために募集を行い、採用面接を経て内定者を1名決定しました。 また、観光プロモーションとして3月に観光ウェブサイトのリニューアルを行い、新たなコンテンツとして「はちまん観光ライター（市民ライター制度）」を設け、観光誘客や周遊促進、消費拡大に向けた市民目線の魅力的な記事を作成し情報発信しました。 サイト訪問人数・ページ閲覧数 前年比の約150%							
項	01	商工費								
目	03	観光費								
予算額(千円)		40,444								
決算額(千円)		39,474								
(前年決算		14,343)
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金										
<事業概要>										
本市の観光資源のブランド化を進めるため、地域おこし協力隊を配置や観光プロモーションを実施し、誘客と観光消費につながる取組を行いました。										
49										
事業CD		416101								事業名
会計		一般会計	決算書頁	172	資料	無				
款	07	商工費	<成果・実績> 夜間景観の構築や観光客の滞在時間延長、宿泊客の増進を図るために令和3年度に整備した八幡堀ライトアップのエリア拡大に向け、測量や設計業務を行いました。							
項	01	商工費								
目	03	観光費								
予算額(千円)		6,264								
決算額(千円)		6,259								
(前年決算		—)
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金										
<事業概要>										
夜間景観を構築し、観光客の滞在時間延長、宿泊客の増進を図るため、八幡堀のライトアップ整備の設計を行いました。										
50										
		<課題、今後の取り組み> 現在、八幡堀の白雲橋から明治橋の間を夜間ライトアップしており、このエリアを新町浜まで拡大させるために、整備工事を行っています。								

事業CD			601101			事業名			ふるさと文化振興事業			所管課		文化振興課					
会計			一般会計									決算書頁		204		資料		無	
款			10			教育費			<成果・実績>										
項			05			社会教育費			●文化芸術団体への補助金交付 ・近江八幡市文化団体連合会…ミニ文化祭や広報誌の発行、文化研修会などの事業に活用され、市の文化芸術の振興を図りました。										
目			01			社会教育総務費			・まちづくり芸術振興事業補助金…7団体からの申請を受け付け、審査会を開催し、文化活動や近江八幡市の魅力を多方面に発信する文化事業などに補助金を交付しました。										
予算額(千円)			15,355						●第68回市美術展覧会の開催 地域おこし協力隊による対話型鑑賞会を3日間実施し、計9名が参加しました。										
決算額(千円)			14,883																
(前年決算			21,144)													
※主な特定財源																			
国庫支出金																			
県支出金																			
<事業概要>																			
伝統文化の継承や新たな文化創造の推進のため、各種事業を行いました。また、地域おこし協力隊を活用し、アートを資源とした賑わいの創出と地域活性化を図りました。																			
51																			

事業CD			601301			事業名			アートで広げる子どもの未来プロジェクト事業			所管課		文化振興課					
会計			一般会計									決算書頁		206		資料		有	
款			10			教育費			<成果・実績>										
項			05			社会教育費			子どもの感性を磨き、豊かな創造性を育む文化芸術を体験する機会を4つのプログラムで創出しました。										
目			01			社会教育総務費			学校連携プログラムでは、身体表現(ダンス)や造形、音楽分野のアーティストを12人、市内の小中学校8校へ派遣し、計41回の特別授業を行いました。										
予算額(千円)			11,598						芸術鑑賞プログラムでは、小学校4年生から6年生を対象として、文化会館大ホールを会場に3公演の舞台芸術鑑賞事業を実施しました。										
決算額(千円)			11,046						外壁アートプログラムでは、成安造形大学との連携協定により、文芸セナリヨのパイプオルガンを題材とした「おとオートARを体験してみよう！」ワークショップを3回開催しました。										
(前年決算			9,645)			音楽振興事業は、令和6年度からアートで広げる子どもの未来プロジェクト事業として一本化を図り、「お出かけ演奏会」9校6園所に対し15公演を、「キッズオルガン教室」は家族体験型にカリキュラムを改善して児童1名につき3回、「パイプオルガン探検隊」は1回を開催し、歴史を通したふるさと学習や県最大のパイプオルガンの普及を行いました。										
※主な特定財源																			
国庫支出金																			
県支出金																			
<事業概要>																			
子どもの感性を磨き、豊かな創造性を育む文化芸術を体験する機会を創出しました。																			
52																			

事業CD	601301	事業名	アートで広げる子どもの未来プロジェクト事業	所管課	文化振興課
------	--------	-----	-----------------------	-----	-------



学校連携プログラムの様子

「和の世界・墨の芸術！世界でたった一つの作品を作ろう」

沖島小学校（講師：福角窓月）



芸術鑑賞プログラムの様子

「伝統文化芸術鑑賞」市内5年生

（和太鼓集団 倭-YAMATO）

事業CD		082501		事業名	市史・埋文施設維持管理事業	所管課	文化振興課		
会計		一般会計				決算書頁	206	資料	無
款	10	教育費			<成果・実績> 市史編纂室・埋蔵文化財整理室の維持管理と、国指定史跡（瓢箪山古墳・観音寺城跡）にかかる市有地と関連施設（セミナリヨ公園）の維持管理を適切に行いました。				
項	05	社会教育費							
目	02	文化財保護費							
予算額(千円)				2,332					
決算額(千円)				2,248					
(前年決算				2,559)				
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 市史編纂室・埋蔵文化財整理室の維持管理と、国指定史跡にかかる市有地と関連施設の維持管理を適切に行いました。									
<課題、今後の取り組み> 公文書館への資料の移管に向け、施設内の整理が必要となります。									

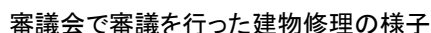
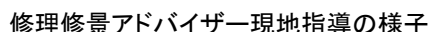
53

事業CD		082502	事業名	匠の里施設維持管理事業	所管課	文化振興課																				
会計		一般会計			決算書頁	206	資料	無																		
款	10	教育費	<成果・実績> 匠の里の浄化槽維持管理点検や消防用設備等定期点検など施設の維持管理を行いました。 <課題、今後の取り組み> 浄化槽維持管理点検や消防用設備定期点検を実施し、建物の適切な維持管理を行います。 施設の活用に関して所管する他の施設と調整し、検討していきます。																							
項	05	社会教育費																								
目	02	文化財保護費																								
予算額(千円)		1,357																								
決算額(千円)		1,174																								
(前年決算		1,114																								
)																										
※主な特定財源																										
国庫支出金																										
県支出金																										
<事業概要>																										
安土匠の里施設の維持管理																										
を適切に行いました。また、保																										
管している市内の貴重な各文																										
化財の保存・管理を行いました。																										
54																										
事業CD		602101					事業名	重文景観保存活用事業	所管課	文化振興課																
会計		一般会計	決算書頁	206	資料	無																				
款	10	教育費	<成果・実績> 重要文化的景観内における土地活用における問い合わせに対応し、重要文化的景観保存活用検討委員に意見を聴取し、調整を行いました。 令和5年度に「近江八幡市重要文化的景観選定地区ヨシ地保全事業補助金交付要綱」に基づき補助金を交付した団体より報告(令和5年度から10年間のうち、2年目)を受けており、その効果として美しいヨシ原の維持や次世代への継承、観光産業への寄与が期待されます。 令和7年2月に重要文化的景観保存活用検討委員会を開催しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>重要景観構成要素保存に伴う協議・指導</td><td>5</td><td>1</td><td>件</td></tr><tr><td>②</td><td>重要文化的景観保存活用検討委員会</td><td>0</td><td>1</td><td>回</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <課題、今後の取り組み> 重要文化的景観選定地区内の土地活用に関する問い合わせが増加していることから、近江八幡市重要文化的景観保存活用検討委員会による意見調整を引き続き行っていく必要があります。また、ヨシ地の保全と重要文化的景観の認知度を上げるために、魅力発信やモニターツアーなどの啓発事業について、実施や活動団体への支援を検討することが今後の課題です。				事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	重要景観構成要素保存に伴う協議・指導	5	1	件	②	重要文化的景観保存活用検討委員会	0	1	回	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度					令和6年度	単位																		
①	重要景観構成要素保存に伴う協議・指導	5					1	件																		
②	重要文化的景観保存活用検討委員会	0					1	回																		
③																										
項	05	社会教育費																								
目	02	文化財保護費																								
予算額(千円)		193																								
決算額(千円)		152																								
(前年決算		5,094																								
)																										
※主な特定財源																										
国庫支出金																										
県支出金																										
<事業概要>																										
重要文化的景観保存地区の																										
保全・活用のため、保存・活																										
用検討委員会の開催や、水																										
郷景観の保全作業などへの																										
諸対応を行いました。																										
55																										

事業CD		602201		事業名	選択無形文化財保存事業	所管課		文化振興課																					
会計		一般会計				決算書頁		206	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 近江八幡の火祭りの中で代表的な左義長祭、八幡祭松明祭、篠田の花火の保存伝承活動を行う3団体に対して補助金を交付しました。3つの保存会とも、保存伝承事業を継続実施することで、後継者育成に努めました。今後も事業を継続していくことで、伝統文化の伝承に繋がっていくと考えられます。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>左義長祭保存伝承事業補助金交付</td><td>1</td><td>1</td><td>回</td></tr><tr><td>②</td><td>八幡祭松明祭保存伝承事業補助金交付</td><td>1</td><td>1</td><td>回</td></tr><tr><td>③</td><td>篠田の花火保存伝承事業補助金交付</td><td>1</td><td>1</td><td>回</td></tr></table> <課題、今後の取り組み> 事業の継続実施により、後継者の育成に一定の効果はありましたが、後継者不足は深刻であり文化の継承のためには解決しなければならない大きな課題です。また、新型コロナウイルス感染症拡大時に休止・規模縮小した影響が継続されている団体もあり、祭礼行事・文化の継承が困難な状況です。そのため、今後も市としては3団体に後継者として相応しい人材が育つまで継続して補助金を交付していく必要があります。						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	左義長祭保存伝承事業補助金交付	1	1	回	②	八幡祭松明祭保存伝承事業補助金交付	1	1	回	③	篠田の花火保存伝承事業補助金交付	1	1	回
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	左義長祭保存伝承事業補助金交付	1	1							回																			
②	八幡祭松明祭保存伝承事業補助金交付	1	1							回																			
③	篠田の花火保存伝承事業補助金交付	1	1							回																			
項	05	社会教育費																											
目	02	文化財保護費																											
予算額(千円)		1,500																											
決算額(千円)		1,467																											
(前年決算		1,500)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
国選択無形文化財「近江八幡の火祭り」について、その保存伝承を図るために、中心的な団体である3団体に補助を行いました。																													
56																													

事業CD		602301		事業名	文化財保護事務事業	所管課		文化振興課																					
会計		一般会計				決算書頁		206	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 市内の文化財の保存・活用に関する情報収集のため、国立奈良文化財研究所で開催された文化財担当者専門研修ほか、史跡・文化財に関する研修を受講しました。 市内の文化財の保存・活用に関する協議・公開活動として、ヴォーリズ建築全国ネットワークに幹事として参加しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>文化財等専門業務に関する研修</td><td>3</td><td>2</td><td>回</td></tr><tr><td>②</td><td>ヴォーリズ建築全国ネットワーク幹事会参加</td><td>5</td><td>8</td><td>回</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <課題、今後の取り組み> 市内にある未指定文化財についての情報収集や調査、収集した情報の整理を行う必要があります。また、指定文化財については、保存を行いつつ、各種の普及啓発活動を行うことで、文化財を身近に感じてもらう活動が必要です。						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	文化財等専門業務に関する研修	3	2	回	②	ヴォーリズ建築全国ネットワーク幹事会参加	5	8	回	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	文化財等専門業務に関する研修	3	2							回																			
②	ヴォーリズ建築全国ネットワーク幹事会参加	5	8							回																			
③																													
項	05	社会教育費																											
目	02	文化財保護費																											
予算額(千円)		568																											
決算額(千円)		505																											
(前年決算		602)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
文化財の保護及び保存活用、普及啓発を行うために、審議会の開催や、文化財保護・活用に関する諸事務を行いました。																													
57																													

事業CD	602401	事業名	町なみ保存推進事業	所管課	文化振興課
------	--------	-----	-----------	-----	-------



事業CD		602501	事業名	文化財保存活用事業	所管課	文化振興課																					
会計		一般会計			決算書頁	208	資料	有																			
款	10	教育費	<成果・実績> ヴォーリズ建築及び同時代の近代建築調査について、関西学院大学ヴォーリズ研究センターを中心とした調査チーム、滋賀県文化財保護課、市による連絡協議会にて調査方針や進捗状況の確認などを行いました。 市内に残る歴史文化遺産の調査を行いました。 信長の館で上映中のシアター型VR「絢爛安土城」の上映機器更新ならびに映像の4K化を行いました。 市が設置した既存の文化財説明看板(安土町、近江八幡市・安土町教育委員会を含む)を統一したデザインに統一し、建て替えました。																								
項	05	社会教育費																									
目	02	文化財保護費																									
予算額(千円)		35,416																									
決算額(千円)		34,691																									
(前年決算		1,916																									
※主な特定財源			<table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>近代建築調査調整連絡会議</td><td>2</td><td>2</td><td>回</td></tr><tr><td>②</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>					事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	近代建築調査調整連絡会議	2	2	回	②					③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度						令和6年度	単位																		
①	近代建築調査調整連絡会議	2						2	回																		
②																											
③																											
国庫支出金																											
県支出金																											
<事業概要> ヴォーリズ建築及び同時代の近代建築調査など指定・未指定文化財の文化財の調査を行い、保存活用に係る事業を実施しました。																											
59																											
事業CD		602501	事業名	文化財保存活用事業	所管課	文化振興課																					

絢爛安土城が4Kになりました



2014年から「安土城天主 信長の館」にて好評上映中のVR作品『絢爛安土城』が4Kの高精細作品にリニューアル!!
最新のVRエンジンによって、植栽・水面等の表現が豊かになりました。
朝露に包まれた安土山、夜の五層盆会(うらばんえ)の情景など、より写実的になった安土城の姿をご覧ください。

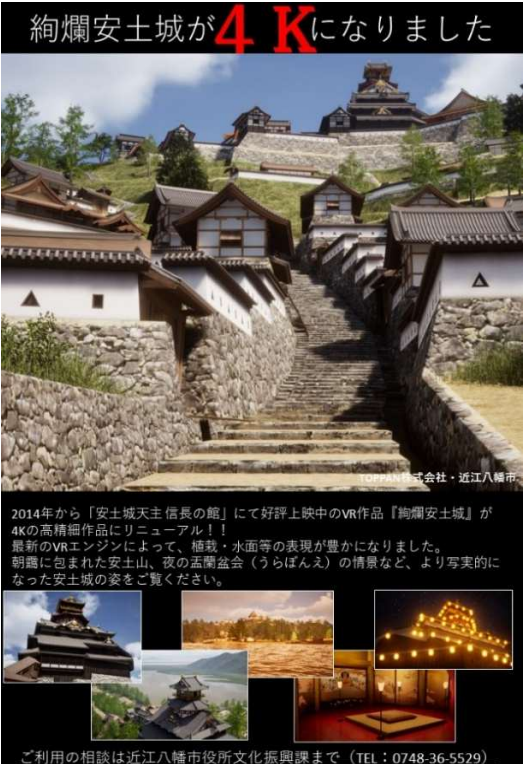


ご利用の相談は近江八幡市役所文化振興課まで(TEL:0748-36-5529)

「絢爛安土城」映像更新した際の広報



更新した看板の一例(史跡瓢箪山古墳)



「絢爛安土城」映像更新した際の広報



更新した看板の一例(史跡瓢箪山古墳)

事業CD		602502		事業名	八幡山総合調査事業	所管課		文化振興課	
会計		一般会計				決算書頁		208	資料
款	10	教育費		<成果・実績> 八幡山城の史跡化に向けて滋賀県文化財保護課と協議を行いました。					
項	05	社会教育費							
目	02	文化財保護費							
予算額(千円)		207							
決算額(千円)		0							
(前年決算		－)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 八幡山城遺跡の総合調査を実施しました。 今後、国指定史跡を目指します。									
60									

事業CD		783101		事業名	指定文化財保存事業	所管課		文化振興課	
会計		一般会計				決算書頁		208	資料
款	10	教育費		<成果・実績> 指定文化財を保護するために文化財保存修理事業2件、防災・防犯設備整備事業3件について補助金を交付しました。 ・重要文化財長命寺文書修理事業 653千円 ・重要文化財冷泉寺薬師如来坐像修理事業 604千円 ・特別史跡安土城跡災害復旧工事 1047千円 ・桑実寺本堂火災受信機取替工事 234千円 ・小田神社楼門耐震診断事業 601千円					
項	05	社会教育費							
目	02	文化財保護費							
予算額(千円)		3,879							
決算額(千円)		3,160							
(前年決算		3,606)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 市民共有の財産である、指定文化財を守るために、防災設備修理及び小修理について補助金の交付を行いました。									
61									

事業CD	783101	事業名	指定文化財保存事業	所管課	文化振興課
------	--------	-----	-----------	-----	-------



重要文化財冷泉寺薬師如来坐像修理の様子



重要文化財長命寺参詣曼荼羅修理の様子



特別史跡安土城跡災害復旧工事 完了検査時

事業CD		783201		事業名	伝統的建造物群保存事業	所管課	文化振興課		
会計		一般会計				決算書頁	208	資料	有
款	10	教育費		<成果・実績> 伝統的建造物群保存地区内において、伝統的建造物4件について補助金を交付し、修理・修景事業を実施することで、伝統的建造物群保存地区の町なみ景観の保存を行うことができました。					
項	05	社会教育費							
目	02	文化財保護費							
予算額(千円)		23,189		令和6年度 修理・修景事業 土蔵・茶室・主屋修理 合計 4件					
決算額(千円)		18,458		・永原町上 主屋 (保存計画番号26) 修理事業 4, 500千円					
(前年決算		14,898)		・永原町上 土蔵 (保存計画番号27) 修理事業 4, 500千円					
				・大杉町 主屋 (保存計画番号77) 修理事業 4, 500千円					
				・大杉町 主屋 (保存計画番号78) 修理事業 4, 500千円					
※主な特定財源									
国庫支出金		1/2							
県支出金									
<事業概要>									
伝統的建造物群保存地区のまちなみの景観を守り、また地域の文化と伝統を継承するため、保存地区内の修理・修景事業に対して補助金の交付を行いました。									
<課題、今後の取り組み>									
平成25年度以降、修理・修景事業の件数が多く、その対応が中心となり、町なみ保存についての十分な普及啓発活動が行われていません。今後は伝統的建造物群保存地区をまちづくりに繋げるために、町なみ保存に対する普及啓発事業を修理・修景事業と並行して実施することで、保存地区住民の町なみ保存についての気運を醸成する仕組みづくりが課題となります。また、伝統的建造物保存地区内としての防災計画を立てることが課題となっています。									

62

事業CD		603101	事業名	埋蔵文化財調査事務事業	所管課	文化振興課									
会計	一般会計				決算書頁	208	資料	無							
款	10	教育費	<成果・実績> 発掘調査事業、整理作業を円滑にするために、調査で使用する公用車の維持管理や、発電機・水中ポンプなどの調査機器の購入を行いました。												
項	05	社会教育費													
目	03	文化財調査費													
予算額(千円)		745													
決算額(千円)		607													
(前年決算		570													
)															
※主な特定財源															
国庫支出金															
県支出金															
<事業概要>															
埋蔵文化財に関する各事業を円滑に実施するために、公用車、調査用機材、備品の管理を適切に行い、事業へ迅速に対応しました。															
64															
事業CD		603201								事業名	埋蔵文化財発掘調査事業	所管課	文化振興課		
会計	一般会計											決算書頁	208	資料	有
款	10	教育費								<成果・実績> 文化財保護法に基づき、市内における個人住宅等の建設や公共事業に伴って、下記遺跡の試掘調査及び緊急発掘調査を行い、埋蔵文化財の記録保存を図ることができました。 寺内遺跡18次(加茂町)、八甲遺跡2次(西庄町)、寺田遺跡25次(十王町)、寺田遺跡26次(十王町)、安土城下町遺跡124次(安土町下豊浦)、安土城下町遺跡125次(安土町上豊浦)、寺田遺跡27次(十王町)、寺田遺跡28次(十王町)、寺内遺跡9次(加茂町)、寺田遺跡29次(十王町)、寺田遺跡30次(十王町)、寺田遺跡31次(十王町)、安土城下町遺跡126次(安土町上豊浦)、寺田遺跡32次(十王町) また、令和5年度に実施した発掘調査を整理しました。					
項	05	社会教育費													
目	03	文化財調査費													
予算額(千円)		9,486													
決算額(千円)		8,600													
(前年決算		8,476													
)															
※主な特定財源															
国庫支出金		1/2													
県支出金		1/4													
<事業概要>															
個人住宅等の建設及び公共事業に伴い埋蔵文化財の記録保存のための発掘調査を実施しました。また、調査で出土した遺物の整理調査を行い調査報告書を刊行しました。															
65															

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位
①	埋蔵文化財発掘調査(本調査)	11	14	件
②	埋蔵文化財発掘調査(試掘・立会)	53	46	件
③	埋蔵文化財調査報告書作成	1	1	冊

<課題、今後の取り組み>			
市民に対しての埋蔵文化財の普及啓発活動が十分にできておらず、今までに蓄積された調査成果の活用が課題となっています。今後は埋蔵文化財を積極的に活用していく仕組み作りが必要となります。			

事業CD	603201	事業名	埋蔵文化財発掘調査事業	所管課	文化振興課
------	--------	-----	-------------	-----	-------




八甲遺跡2次調査の様子



安土城下町遺跡125次調査 完掘写真

事業CD		603202		事業名	安土コミュニティエリア整備事業発掘調査事業	所管課	文化振興課		
会計		一般会計				決算書頁	208	資料	無
款	10	教育費		<成果・実績> 安土コミュニティエリア整備事業に伴う、確認調査を実施しました。(令和6年度のみ)					
項	05	社会教育費							
目	03	文化財調査費							
予算額(千円)		392							
決算額(千円)		392							
(前年決算		—							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 安土コミュニティエリア整備推進事業に伴い、埋蔵文化財確認調査を実施しました。									
66				<課題、今後の取り組み>					

事業CD		603501		事業名		埋蔵文化財発掘調査受託事業		所管課		文化振興課	
会計		一般会計						決算書頁		208資料有	
款		10教育費		<成果・実績> 埋蔵文化財に対しての発掘調査4件、整理調査4件を実施し、文化財の各種記録化による保存を行うことができました。また、整理調査を実施した3件の報告書を刊行しました。 ・発掘調査4件実施 寺田遺跡24次(加茂町)令和6年 4月10日 ~ 令和6年5月8日 八幡城下町遺跡31次(慈恩寺町元)令和6年7月 1日 ~ 令和6年8月26日 観音寺城下町遺跡103次(安土町上出他)令和6年11月 11日 ~ 令和6年12月28日 安土城下町遺跡123次(安土町下豊浦)令和6年8月 1日 ~ 令和6年10月2日 ・整理調査 4件実施 出町遺跡53次、寺内遺跡7次、高木遺跡5次、老蘇遺跡52次							
項		05社会教育費									
目		04埋蔵文化財発掘調査受託事業費									
予算額(千円)				7,211							
決算額(千円)				6,630							
(前年決算				6,022)							
※主な特定財源											
国庫支出金											
県支出金											
<事業概要>											
民間の開発事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査を原因者の費用負担により実施しました。また、その出土文化財について整理調査を行いました。											
67											
事業CD		603501		事業名		埋蔵文化財発掘調査受託事業		所管課		文化振興課	
											
八幡城下町遺跡31次調査調査の様子											
											
安土城下町遺跡123次調査の完掘状況											

事業CD		606151		事業名		安土文芸の郷公園管理振興事業		所管課		文化振興課	
会計		一般会計						決算書頁		214 資料 有	
款	10	教育費		<div><成果・実績></div> <div>安土文芸の郷公園施設は、文化施設(文芸セナリヨ)、体育施設(あづちマリエート、運動場、テニスコート等)、観光施設(安土城天主信長の館)、レストラン等の10施設が設置されており、それらの施設の管理運営を指定管理業務により運営しました。また、安土文芸の郷公園が開設30周年を迎えたことから、地域の文化・芸術・スポーツ活動の中核施設として、市内にアピールすることを目的に各種記念事業を実施しました。</div> <div>・維持運営管理費 46,223千円</div> <div>・安土文芸の郷公園30周年記念事業委託 3,894千円</div> <div>・施設修繕 299千円</div> <div>・文芸セナリヨ 総入場者数10,656人(R5:総入場者数7,967人)</div> <div>・安土城天主信長の館 総入場者数51,700人(R5:総入場者数66,424人)</div> <div>・体育施設 総利用者数51,116人(R5:総利用者数46,524人)</div> <div><事業概要></div> <div>市民の文化・体育振興の拠点施設である安土文芸の郷公園の活性化を図るため、指定管理者と連携し、適正な運営及び維持管理を行いました。</div> <div>68</div>							
項	05	社会教育費									
目	12	文化振興費									
予算額(千円)		51,399									
決算額(千円)		50,944									
(前年決算		53,654)									
※主な特定財源											
国庫支出金											
県支出金											

事業CD		784202	事業名	文芸セナリヨ等長寿命化整備事業	所管課	文化振興課																							
会計		一般会計			決算書頁	214	資料	有																					
款	10	教育費	<div>＜成果・実績＞</div> <div>【改修工事・監理委託】</div> <div>長寿命化対策のためのスペイン広場の四阿・シェルター等の休憩施設改修工事及び感染症対策のための安土文芸の郷公園内6箇所のトイレ洋式化等改修工事を行いました。また、施設整備のため安土城天主信長の館エアコン取替更新工事、旧あど木っずランド遊具解体工事を行いました。</div> <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>長寿命化等のための改修工事</td><td>3</td><td>4</td><td>件</td></tr><tr><td>②</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>＜課題、今後の取り組み＞</div> <div>令和6年度で長寿命化改修工事が終了しましたが、今後も引き続き施設の予防保全に努めるとともに、今まで以上に市民の身近な場とするための各種取組の検討が必要となります。</div>							事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	長寿命化等のための改修工事	3	4	件	②					③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度								令和6年度	単位																		
①	長寿命化等のための改修工事	3								4	件																		
②																													
③																													
項		05								社会教育費																			
目		12								文化振興費																			
予算額(千円)		129,287																											
決算額(千円)		128,368																											
(前年決算		180,593)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金		1/2																											
県支出金																													
＜事業概要＞																													
安土文芸の郷公園の長寿命化計画に沿って、社会資本総合整備交付金等を活用し、文芸セナリヨ等の大規模改修を実施しました。																													
69																													
事業CD		784202	事業名	文芸セナリヨ等長寿命化整備事業	所管課	文化振興課																							



四阿・シェルター改修工事



四阿



シェルター



トイレ洋式化等改修工事

事業CD		950209		事業名	文化会館事業特別会計繰出金	所管課		文化振興課																					
会計		一般会計				決算書頁		214	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 文化会館事業特別会計に職員給与、施設維持等の義務的経費を支出し、特別会計による文化会館の運営を行いました。																									
項	05	社会教育費																											
目	12	文化振興費																											
予算額(千円)		56,984																											
決算額(千円)		52,540		<課題、今後の取り組み> 今後も文化会館の適切な運営のために、文化会館特別会計に職員給与、施設維持等の義務的経費を支出します。																									
(前年決算		51,870)																											
※主な特定財源		国庫支出金 県支出金																											
70																													
事業CD		082801		事業名	旧伊庭家住宅施設維持管理事業	所管課		文化振興課																					
会計		一般会計				決算書頁		214	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> ・市所有の指定文化財である旧伊庭家住宅を保存・管理し、ボランティア団体オレガノの協力により市民に公開しました。 ・建築物定期点検や警備保障などの委託業務を行いました。 ・施設の老朽化に伴う緊急修繕工事を行いました。																									
項	05	社会教育費																											
目	17	文化施設費																											
予算額(千円)		1,940																											
決算額(千円)		1,817		<table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>適正な管理運営</td><td>1</td><td>1</td><td>施設</td></tr><tr><td>②</td><td>施設の修繕</td><td>1</td><td>2</td><td>箇所</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	適正な管理運営	1	1	施設	②	施設の修繕	1	2	箇所	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	適正な管理運営	1	1							施設																			
②	施設の修繕	1	2							箇所																			
③																													
(前年決算		653)																											
※主な特定財源		国庫支出金 県支出金		<課題、今後の取り組み> ・建物は 大正2年(1913年)の建物で老朽化が進んでおり、公開施設として引き続き適切な維持管理、建物の修繕が必要になります。 ・安土地域の観光資源として寄与できるように有効な公開活用方法を図るとともに、後世に残すべき歴史文化遺産として保存・管理に努めます。																									
71																													
事業概要		市所有の指定文化財である旧伊庭家住宅を保存・管理し、市民に公開しました。																											

事業CD			606301		事業名	安土城跡ガイダンス施設運営管理事業		所管課		文化振興課		
会計		一般会計		決算書頁				214	資料	無		
款	10	教育費			<成果・実績> ・安土城跡の訪問者向けに城跡のガイダンスを適切に行いました。 ・滋賀県文化財保護課と協力しガイダンス内に安土城跡発掘調査の速報展を展示しました。 ・事務業を安土町商工会に委託し館内の清掃や維持管理を行いました。 ・ガイダンスおよび多目的広場の除草業務委託、多目的広場の簡易的な整備を行いました。							
項	05	社会教育費										
目	17	文化施設費										
予算額(千円)		5,809										
決算額(千円)		4,921										
(前年決算		6,195			入館者数 大人:4,566人(昨年度より80%減) 小人: 408人(昨年度より67%減)							
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金												
<事業概要> 特別史跡安土城跡ガイダンス施設(城なび館)の適正な運営及び施設管理を行いました。												
72												

事業CD			606501		事業名	資料館及びかわらミュージアム運営管理事業		所管課		文化振興課		
会計		一般会計		決算書頁				214	資料	有		
款	10	教育費			<成果・実績> 市立資料館(郷土資料館、歴史民俗資料館)、重要文化財旧西川家住宅、かわらミュージアムの管理運営を一括して指定管理者であるパソナジョイナスに業務委託し運営を適切に行いました。 ・経年による設備の故障などに伴い、3箇所の改修・修繕を行いました。 ・収蔵資料の内、節句人形1点の修繕を行い、修繕後の公開展示を行いました。 ・かわらミュージアムにて、引き続き現代アートの展示を行いました。また、新たな常設展示作品の展示を増設しました。 【利用状況】 ・市立資料館 入館 13,429名 ・研修室、コワーキングスペース利用者 1110名 ・重要文化財旧西川家住宅 入館 16,944名 ・かわらミュージアム 入館 14,581名 ・体験工房 986名 ・研修室利用者 366名							
項	05	社会教育費										
目	17	文化施設費										
予算額(千円)		28,229										
決算額(千円)		27,908										
(前年決算		29,781			【事業概要】 指定管理者と連携を図り、適正な運営及び施設管理を行いました。また、資料館所蔵資料の活用や新たな研究成果を基にした展示を進めました。							
73												

事業CD	606501	事業名	資料館及びかわらミュージアム運営管理事業	所管課	文化振興課
------	--------	-----	----------------------	-----	-------



かわらミュージアムにて
アートユニット circle side による
作品『Re frame』の常設展示を
開始しました。

光と音がなす美しい世界を
お楽しみください。



かわらミュージアムにて展示している瓦をテーマとして現代アート作品



指定管理者と協働で実施の雛人形展示 歳時に合わせた展示

事業CD		784101		事業名	文化会館整備事業	所管課		文化振興課		
会計		一般会計				決算書頁		216		資料
款	10	教育費		<div><成果・実績></div> <div>改修工事後の文化会館の未来に向けたあり方を検討するため、近江八幡市文化会館あり方検討委員会を6回開催し、「近江八幡市文化会館の未来に向けた提言書」を提出いただきました。また、小ホール音響卓の更新を行いました。</div> <div><事業概要></div> <div>文化会館の長寿命化対策を実施しました。</div> <div><課題、今後の取り組み></div> <div>整備工事を完了し、リニューアルオープン後は、市民が日常的に集い、交流し、共に文化を創造・発信する「新しい広場」として再構築を目指し、各種事業を実施します。</div>						
項	05	社会教育費								
目	17	文化施設費								
予算額(千円)		1,195								
決算額(千円)		1,193								
(前年決算		330,540)								
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金										
<事業概要>										
文化会館の長寿命化対策を実施しました。										
<課題、今後の取り組み>										
整備工事を完了し、リニューアルオープン後は、市民が日常的に集い、交流し、共に文化を創造・発信する「新しい広場」として再構築を目指し、各種事業を実施します。										

74

事業CD		784301		事業名	旧西川家住宅整備事業	所管課	文化振興課		
会計		一般会計				決算書頁	216	資料	無
款	10	教育費		<成果・実績> 重要文化財旧西川家住宅主屋の耐震診断を実施しました。					
項	05	社会教育費							
目	17	文化施設費							
予算額(千円)		3,221							
決算額(千円)		3,080							
(前年決算		—)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
市民共有の財産である、重要文化財旧西川家住宅主屋土蔵を守るために耐震診断を行いました。									
<課題、今後の取り組み>									
今後は耐震診断結果を受け、実施設計を行います。									

75